

スマホ利用の 最強英語学習法

iPhone、iPad、PCを使って
英語情報収集・発信能力を
飛躍的にアップさせよう

citrusbitter

スマホ利用の最強英語学習法

<http://p.booklog.jp/book/41014>

著者 : citrusbitter

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/citrusbitter/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/41014>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/41014>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.

はじめに

世界の共通語としての英語の役割がますます高まってきています。インターネット環境の発展で、世界中の様々な情報に誰もが容易にアクセスできるようになってきています。従来は人脈等の特別なルートがなければ得られなかったような情報に誰もが触れることができるようになってきました。しかしその情報の大半は英語によるものです。googleである単語を検索して、言語の設定を「日本語」のみと「英語」のみに切り替えてみると後者は前者に比べて10倍や1,000倍ヒットすることがわかります。英語を母国語とする人だけでなくその他の言語を母国語とする人々も英語で情報発信しています。英語の情報にアクセスすることにより日本語の情報だけに比べると質的にも量的にも飛躍的な情報を得ることができるようになります。

ユーチューブのページ (<http://www.youtube.com/>) で「steve jobs 字幕」で検索すれば、スティーブ・ジョブズのスタンフォード大学の卒業式の伝説のスピーチの動画を日本語や英語の字幕付きで見ることができます。また、「Thomas Alva Edison」で検索すれば発明家エジソンの肉声入りのビデオを見ることもできます。インターネットラジオを開局したい人であれば「how to make an internet radio」で検索すれば、ソフトの取得方法から実際の利用方法まで事細かに解説した無数のビデオが出てきます。英米の有名大学の有名教授の講義を家に居ながらにして見ることもできます。これらは情報源であるとともに、格好の英語学習の教材ともいえます。このように英語学習の教材は無限といってよいほど転がっているのです。

英語の実践的な力を付けるには、自分の興味のあるものや必要であるものを教材にするのが最も近道です。今までは自分の最も必要とする分野やテーマについての英語の教材を手に入れるのは非常に難しかったため、一般的な分野を対象にした教材で学習せざるを得ませんでした。しかし、いまや自分のニーズに応じた教材を自分で見つけて、それを使って自分で学習することができるのです。

また、iPhoneやiPad等のIT技術の進展やクラウドコンピューティングの浸透によって英語の学習環境も劇的に変化しました。例えばPBSというアメリカのニュースページに行けば、昨日のニュースを英語のスク립トを見ながら聞くことができます。また、不完全とはいえ、グーグル翻訳を使えば日本語訳も同時に見ることができます。数年前であれば、せいぜい1週間前のニュースを有料のスク립トを見ながら聞くことしかできませんでした。また、iPhoneで学習した内容をクラウド上に記録しておけば、iPadやPCでその続きを学習することもできます。iPhoneやiPad等で英語学習に使えるアプリも多数出ています。

それらの中から、リーディング、スピーキング、ヒアリング、ライティング、ボキャブラリー増強といった分野別に私が厳選したものについて実際にどのように使うかを解説していきたいと思います。

2019年12月から経済学者野口悠紀雄教授主催の「超」整理手帳ノグラボ・コミュニティサイトのblogに連載した記事を整理しまとめたものです。そのため、ご紹介しているアプリやネット上のアドレスが既に古くなっているものもあると思いますがご了承下さい。

また、この一冊に収めきれなかったものを続編として出版しますので、そちらも併せてお読みいただければと思います。

本書は、中学・高校程度の英語力のある方を対象としています。ご紹介するツールや方法を使って集中的に学習すれば、必ずやあなたの英語力を飛躍的にアップさせることができることでしょう。こんなに楽で楽しい勉強法があったのか、英語ができればこんなことまで知ることができるのか、きっと目からうろこが落ちることでしょう。

この本に触発されて、スマホ等最新のIT機器を使って英語の活用能力に磨きをかけ、飛躍的な情報収集・分析能力を身に着け、仕事や趣味の世界を深める方が増えることを祈っています。

スマートフォンやタブレットPC等の最新IT機器を使って実践的な英語力をつけよう

こんにちは、柑橘系ビターです。

すっかり秋も深まってきました。皆様お元気にお過ごしでしょうか。



アニメ「クレヨンしんちゃん」で、お母さんが「ズボンで手を拭いてはいけません」と言うと、しんちゃんはズボンを脱いでパンツで手を拭き出します。英語ではこの場合、**Wipe your hands on a towel.** (タオルで手を拭きなさい)とダイレクトに注意するでしょう。このように「～するな」ではなく、ダイレクトに「～にきなさい」というのも「英語的発想法」の1つです。(「**SPEAKING 英語スピーキングスキルアップBOOK** 植田一三・妻鳥千鶴子 明日香出版社」P 86)

英語的な発想に慣れるというのは大変難しいことです。中学・高校・大学の教養の英語ではこのようなことは教えてくれませんでした。社会人になってから語学留学や海外出張で英語を使うようになり、その場を乗り切るためのテクニックは身につけることが出来ました。しかし、英語独特のニュアンスの表現や自分の専門以外の分野の語彙といった点になると全くお寒い限りというのが現状です。更に、ここ暫く仕事で英語を使わなくなり、英語力は落ちるばかりと言う状況です。

先日手帳仲間で集まった時に英語の勉強法についての話になりました。PCやiphoneを駆使して勉強している方がいて大変刺激を受けました。普段の同じ会社の人々との交流では得られない新しい刺激を受けることが出来るというのが、趣味の仲間のよいところです。

よし、もう一度英語の勉強をやり直してみよう!!!モチベーションを維持するために超整理手帳を使って。

■まずは、自分の現状の英語力を再確認。

①語学留学した頃が英語の知識力のピークでTOEIC 800程度。

②仕事で英語を使っていた頃が、何とか仕事を乗り切れる英語の運用力のピーク。英語でレポートをまとめたり、調査結果等について報告したり質疑応答したり。でも、もうそれから7、8年経過。

③それ以後は、数年間、週1回ほどのペースでBerlitzのレッスンに通ったこともあるが、今ではネットのPBS (Public Broadcasting Service、アメリカのNHK) のon line news hourのディクテーションをたまにする程度。多分、TOEIC 500~600程度に落ちてしまっていると思われる。

およそ、こんなところでしょう。

■次に、目標を設定。

早速、本屋で先ほど引用させていただいたスピーキングの本を手に入れてきました。そして、これからの英語力の目標を洋面の会話の7、8割を聞き取れ、英語独特のニュアンスもなんとかかき分けながら会話や文章作成の出来るレベル、と定めることにしました。そして、そのための勉強時間として1年間で500時間(本当は1年間で1,000時間はほしいところですが、他の資格取得等との兼ね合いも考えて実現可能性のある500時間)を設定。

■そして、勉強のためのツール等の選定。

○**超整理手帳**・・・年間500時間の勉強時間を確保していくための管理ツールとして使います。何かをなそうとする時には、モチベーションを維持することが最も重要だと思われます。英語力強化の目標を達成するのにも、モチベーションをいかに維持し盛り上げていくかが重要な鍵だと思います。そのためのトレーニング管理のツールをエクセルで創ってみました。勿論、「超」整理手帳に挟めるA4四つ折サイズです。

○リスニング、ライティング、スピーキングの3つの分野に分けてツールや勉強手法等を選定しました。従来からあるディクテーション、シャドウイング、リプロダクションといった勉強の手法に変わりはありませんが、数年前までは考えられないようなそれらを実行するための素晴らしいツールやホームページ等がたくさん出来ています。ただただ驚くばかりです。以下以外にも面白いツールやホームページ等があればどんどん使っていこうと思っています。

①**リスニング**・・・ディクテーションを中心に。PodCastや映画DVDも使うが、中心は今まで細々ながら続けてきたPBS (Public Broadcasting Service、アメリカのNHK) のon line news hourとする。その他、listen& write、smart.fm、yappr、NHK国際等のホームページを利用。ツールとしては「Yahoo!英文を聴こう」のホームページも利用。

②**ライティング**・・・自分の興味・関心のあるものについての日記・作文。添削にlang 8のホームページ利用。「スーパーレベルライティング」、「スーパーボキャビル」、「英語表現辞典」、TANGOYAMAのホームページを使って語彙増強。E-E辞書としてon line辞書のLingoesやCollinsのCobuildを利用。

③**スピーキング**・・・PBSのon line news hourや映画のスク립トを利用してシャドウイングやリプロダクション。English Central等のホームページ利用。

ざっとこんなところでしょうか。

さて、次回は上に挙げた各種ツール等に関して少し詳しく見てゆくこととしたいと思います。皆様の英語力も英語の実践経験も、そしてこれからの英語の活用方法も人それぞれだと思います。しかし、勉強するための手法・ツール等については、どのような方にとっても参考になると思います。では、お楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

英語力強化のための実戦的なトレーニングのモチベーションの維持・高揚のためのツールを創ってみました。特徴は、①成果が一目で把握出来ること、②記録が簡単なこと、の2点。管理ツールはシンプルなものが一番です。

実戦英語トレーニング					リスニング	ライティング	スピーキング	累計時間	目標【1,000時間】	実績【11時】
					10分	10分	10分			
平成21年12月19日					60	120	180	240		
12月	19日				0:30	0:00	0:20			
	20日				1:00	0:00	0:40			
	21日				1:30	0:00	1:00			
	22日				2:00	0:00	1:20			
	23日				2:30	0:00	1:40			
	24日				3:20	0:10	1:40			
	25日				4:10	0:20	1:40			
	26日				4:40	0:30	2:00			
	27日				5:10	0:40	2:20			
	28日				5:40	0:50	2:40			
	29日				6:10	1:00	3:00			
	30日				6:40	1:10	3:20			
1月	1日									
	2日									
	3日									
	4日									
	5日									
	6日									
	7日									
	8日									
	9日									
	10日									
	11日									
	12日									
	13日									
	14日									
	15日									
	16日									
	17日									
	18日									
	19日									
	20日									
	21日									

実戦英語トレーニング目標管理シート

実践的な英語力をつけるためのトレーニングの時間管理を行うためのシートです。A4四つ折りタイプで、「超」整理手帳フォルダーでもA5フォルダーでも利用することが出来ます。

【使用方法】

①シートの左上の黄色い欄にトレーニングの開始日を入力します（エクセルの日付形式で入力します。例：平成21年12月19日）。土日は自動的にオレンジ色表示されます（祭日には対応していません）。

②トレーニングを行った日の任意のマスをクリックすると「L、W、S」の選択肢が現れますので、どれかをクリックします。

・一マスが10分です。

・クリックしたのと同じ行の右のほうにリスニング、ライティング、スピーキング別のトレーニング開始日からの累計時間が表示されます。

・シート中央の上部の「目標」欄に年間の目標トレーニング時間を入力しておきます（例：1,000時間の場合は「1000」と入力）。

・実績欄には、トレーニング開始日からのリスニング、ライティング、スピーキングの合計の累計時間が表示されます。

③プリントアウトします。

・参考までに、エプソンPM-3700の場合、フチなしで縮小率42%が最適です。

※プリントアウトしたシートに手書きで色塗りしておいて、一週間ほど経ったところで一週間分を入力・プリントアウトしておく、といった利用が考えられます。

いかがですか。これでトレーニングのモチベーションを維持・高揚させるためのツールの準備が出来ました。次は、トレーニングのためのツールです。

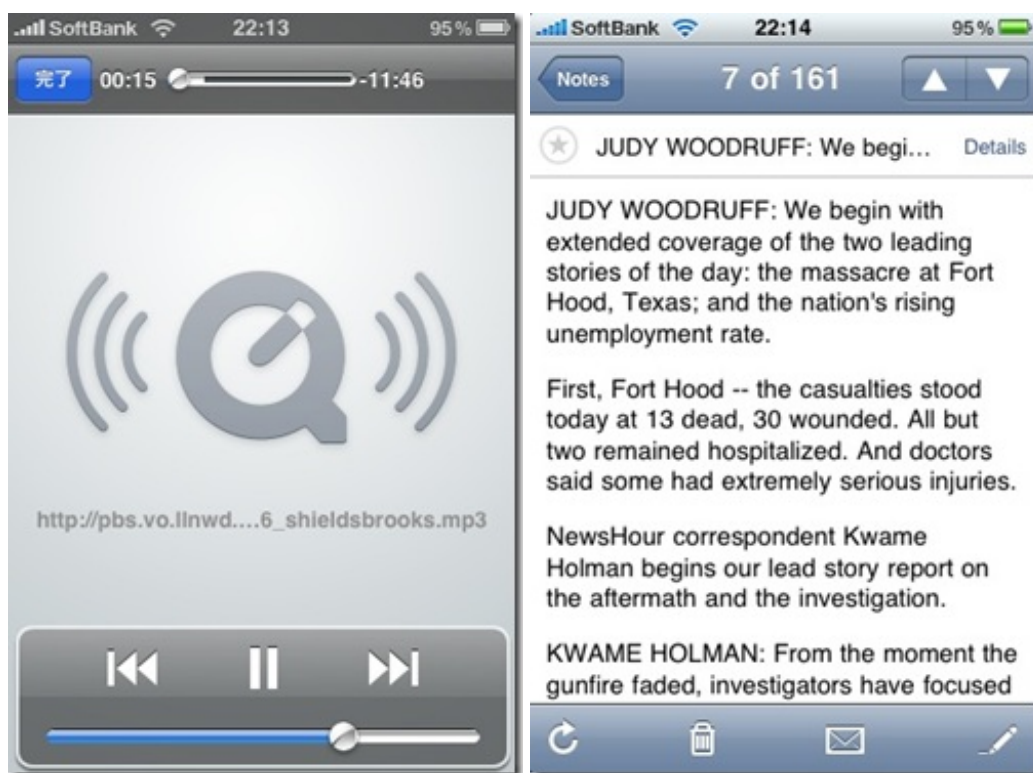
次回をお楽しみに。

ヒアリング強化のための最強ツール

こんにちは、柑橘系ビターです。

今回は実戦英語トレーニングのヒアリングに使うツール等についてお話ししたいと思います。手法としてはディクテーション中心で行こうと思っています。まずは、私が今まで細々ながらやってきた方法の改良版です。PBS (Public Broadcasting Service、アメリカのNHKに相当するような放送局) のOn Line News Hour のディクテーションです。今まではPCでディクテーションのトレーニングをしていたのですが、iPhoneを手に入れてからは、iPhoneに音声ファイルを移して「どこでもディクテーション」を実行しています。以下の二つの方法を適宜組み合わせています。

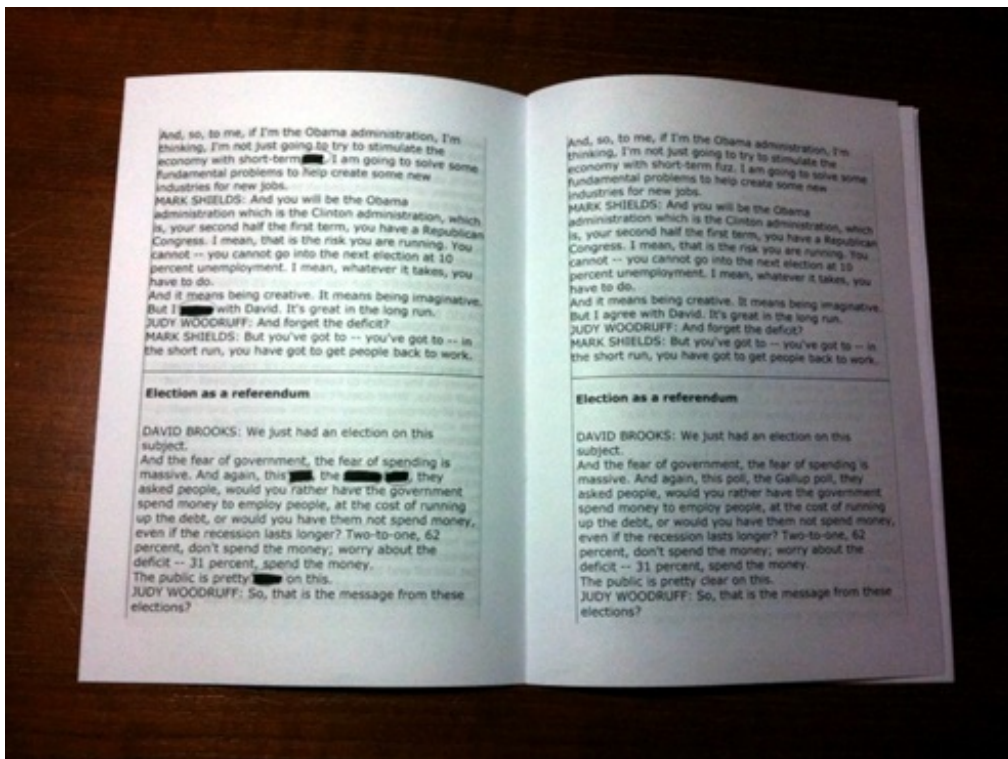
(1) 一つ目の方法は、iPhoneでPBSのスク립トを見ながら、iPhoneで音声を聞く方法です。iPhoneは基本的に2つ以上のアプリを同時に動作させることは出来ませんが、特別なアプリの組み合わせによって可能となります。以下のコラムでは、Evernoteを使った方法をご紹介しますが、iPhone用の電子ブックリーダーStanzaでスク립トを見ながら聞くという方法もあります。こちらはEvernoteの場合に比べてファイルの加工に一手間かかるのですが、スクロールさせて読むのではなく、本のようにページをめくるような感覚でスク립トを見ることが出来ます。この方法を使うには、前回ご説明したようにiPhoneをWi-Fi接続してあると便利です。同時にシャドーイングやプロダクションのトレーニングも出来ます。



(2) 二つ目の方法は、A4用紙に小冊子形式で印刷したスク립トを見ながら、iPhoneでオーディオブックとして音声を聞く方法です。この方法ですと、紙に印刷したスク립トに書き込みをしたりしながらディクテーションできることとなります。また、オーディオブック形式のファイルを再生すると、再生速度を1/2や2倍にしたり、ワンタッチで30秒巻き戻して聞きなおすことが出来るようになります。ディクテーションにはもってこいの機能が使えるようになります。コラムにお示しするような見開き両ページに同じスク립トの並んだものを作るのには、両面印刷の機能のあるプリンターがあることが前提となります。私の場合は、CanonのMP980を使っています。以下の方法のような印刷方法でなくてもよければ両面印刷機能の無いプリンターでも大丈夫です。小冊子の左側のページを見ながら音声を聞き、よく聞き取れなかった単語やフレーズのところに鉛筆やペンでしるしをつけていきます。これを2~3回繰り返して、最後まで聞き取りにくかった部分をペン（またはマジック等）で黒く（または白マジックで白く）塗りつぶします。黒塗り（または白塗り）した部分は右側のページでスペルを確認して、難しい単語はiphoneのLongman Dictionary of Contemporary English（英英辞典）で確認していきます。



オーディオブック形式の音声の再生画面です。「1 / 2x」と表示された部分をクリックすると「1x」や「2x」に再生速度を変えることができます。また、中央の「30」を丸い矢印で囲んだ記号の部分をクリックすると30秒巻き戻して再生が出来ます。



見開きの左右のページには全く同じスクリプトが印刷されています。音声を聞きながら左側のスクリプトの聞き取りにくい部分を黒塗り（または白塗り）していきます。更に何度か聞いて黒塗りの部分に耳を慣らしていきます。難しい単語やフレーズは、iPhoneやPCのLongman Dictionary of Contemporary EnglishやCollins Cobuild Advance Learner's Dictionary等の英英辞典で確認していきます。

(1) iPhoneでPBSのスク립トを見ながら、iPhoneで音声を聞く方法

- ①PCのブラウザでPBSのOn Line News Hourのページを開く。
 - ②Downloadのマークのある記事を選んで、タイトルをクリックしてそのスク립トを表示させる。
 - ③スク립トをドラッグしてコピーし、Evernoteにクリッピングする。(PCでなくてiPhoneで直接Evernoteにクリッピングしても結構です)
 - ④iphoneのブラウザsafariでPBSの先ほどの記事を開く。
 - ⑤Downloadをクリックすると、音声が始まります。
 - ⑥始まるのを確認したら、iPhoneのホームボタンを押してホーム画面に戻る。
 - ⑦iPhoneのEvernoteを起動して、先ほどクリッピングした記事を開く。
- これで、iPhoneのEvernoteでスク립トを見ながら音声を聞くことができます。

(2) A4用紙に小冊子形式で印刷したスクリプトを見ながら、iPhoneでオーディオブックとして音声を聞く方法

- ① (1)の③でEvernoteにクリッピングした記事をドラッグしてコピーし、Google DocumentsのDocumentを新規作成して貼り付けます。
 - ②読みやすいように、不用な部分を削除したり文字の大きさを調整します。
 - ③印刷→詳細設定→ページ設定→(ページレイアウト)冊子印刷→(詳細設定)→白ページを設定→右ページ→OK→OK→印刷(これで、冊子の右ページのみにスクリプトが印刷されます)
 - ④Google Documentsの先ほど印刷したDocumentの最初に空白のページを1ページ追加します。そのために、文書の最初に空行を適宜挿入して印刷プレビューで確認しながら文書の最初が2ページ目からスタートするように調整します。
 - ⑤用紙の順番が一番下に最初に印刷された用紙が、一番上に最後に印刷された用紙が来ていますが、これを逆の順番に並べ替えてセットします。
 - ⑥印刷→詳細設定→ページ設定→(ページレイアウト)冊子印刷→(詳細設定)→白ページを設定→左ページ→OK→OK→印刷(これで、冊子の左ページのみにスクリプトが印刷されます)
 - ⑦出来上がった冊子形式で印刷されたペーパーを冊子状に半分に折り、ホッチクル(縦に綴じることのできるホッチキス)でとめます。これで、左右のページに全く同じ記事の印刷されたA5サイズのスクリプトの冊子が出来上がります。
 - ⑧PCのブラウザでPBSのOn Line News Hourのページを開く。
 - ⑨Downloadの上で右クリック→名前をつけてリンク先を保存、で適宜のフォルダに保存します。(MP3形式で保存されます)
 - ⑩保存したファイルを、iTunesに転送します。
 - ⑪iTunesのプレイリストの最近追加した項目で先ほど転送したファイルを選択して、右クリック→プロパティ→オプション→(メディアの種類)オーディオブック→再生位置を記憶とシャッフル時にスキップにチェックを入れる→OK
 - ⑫iPhoneをPCに接続して、iTunesのデバイスにiPhoneが表示されたらクリックして→「ミュージック」タブをクリック。→「音楽を同期」にチェックがあり、「ミュージックライブラリ全体」が選択されていることを確認。
 - ⑬メニューの「ファイル」→iPhoneを同期
 - ⑭iPhoneの「iPod」アイコンをクリック
 - ⑮プレイリストの最近追加した項目で先ほど同期したファイルをクリック
- ※これで、iPhoneでオーディオブック形式の音声を聞くことが出来ます。このよい点は、
- ①再生速度を1/2または2倍に調整できる。
 - ②クリック一つで30秒前に巻き戻して再生が出来る、点です。

いかがでしたでしょうか。いままで細々とPCに向かってやってきたディクテーションもiPhoneのおかげでいつでもどこでもできるようになりました。でも、いくら便利になっても、やる気が湧いてこなければトレーニングは続きません。これで30分間訓練したら、[実戦英語トレーニング目標管理シート](#)の該当日のマス目に「L」(赤色)を3つ選択入力します。

ところで、他にもスクリプトの付いた教材として使えるページはたくさんありますが、私がPBSのページが好きなのは、①スクリプトが音声に忠実であるためと、②インタビューもたくさん盛り込まれているためさまざまな人のさまざまな発音・イントネーションの英語を聞くことが出来ためです。

さて、次回もヒアリングの続きです。お楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

今回は実戦英語トレーニングのヒアリングの続きです。

今回はDVDビデオを使った訓練です。英語音声・英語字幕で映画を見るという方法です。クローズドキャプションに対応しているものがベストで米国で販売されているDVDはこれに対応しているようです。聴覚障害者のために画面上に文字を表示させる技術のことをクローズドキャプションといいます。これに対応したDVD再生機かクローズドキャプション・アダプターを付けたDVD再生機であれば、英語字幕を楽しむことができます。日本の字幕に比べるとクローズドキャプションの方が音声に忠実のようです。しかし、クローズドキャプションに対応したソフトは、日本ではあまり手に入らないようです。

[クローズドキャプションとは](#)

[クローズドキャプションについて](#)

[クローズドキャプション付きのソフト](#)



クローズドキャプションのアダプターです。DVD再生機とテレビの間に取り付けると、クローズドキャプションに対応したDVDをクローズドキャプションの字幕付きで見ることが出来るようになります。

そこで、次善の策として日本で一般的な字幕を使うこととします。テレビの大きな画面で見ることが本当はよいのですが、iPhoneに取り込むと、音声を英語と日本語ですぐに切り替えることが出来て大変便利です。ヒアリングのトレーニングのために英語音声を聞きながら英語字幕を見ている時に、意味がわからない部分があったとします。iPhoneであれば、画面を4回クリックするだけで簡単に英語音声から日本語音声に切り替えることが出来ます。英語音声と日本語音声と英語または日本語の字幕をiPhoneに取り込むことが可能です。一番よいのは英語音声を聞きながら英語字幕でセリフを確認していくということなのですが、私のレベルでは到底ついていきません。そこで、以下のような方法はいかがでしょうか。



iPhoneのアプリiPodの画面です。左のほうの吹き出しマークをクリックすると下の①の画面になります。右のほうの簡条書きマークをクリックすると下の②の画面になります。



①ここで日本語音声と英語音声の切り替えが出来ます。

チャプタガイド		完了
▶ チャプタ1: Chapter 1		0:00
チャプタ2: Chapter 2		6:49
チャプタ3: Chapter 3		10:14
チャプタ4: Chapter 4		15:41

②ここでチャプターの切り替えが出来ます。

[DVD Decrypter](#)とは

[HandBrake](#)とは

【第一段階】 日本語音声・英語字幕

最初から無理をして英語音声で聞くと、映画全体の流れもわからなくなり挫折しかねません。まずは日本語音声でじっくり内容を理解しながら、この表現は英語ではどういうのかということを確認しながら見ます。ヒアリングのトレーニングにとっては、この方法は導入部分の方法ということになりますが、スピーキングの練習にとっては、この方法は中心的な方法の一部になります。日本語でこう言いたい時には英語でどう表現するか、を字幕で確認しながら見るという訓練に使えるからです。英語で話したり書いたりする時についつい日本語を直訳してしまいがちですが、英語の発想ではどのように表現するのかを学ぶのにもってこいの方法です。ジブリの日本のアニメは、この方法で見るのにもってこいの作品です。

【第二段階】 英語音声・日本語字幕

第一段階で全体の筋をつかめたら、英語音声を聞きながら日本語字幕でわからないところを確認していくという方法も有効化と思われれます。しかし、時間もそんなに無いので、第一段階の方法を数回繰り返して内容がわかるようになれば、この段階を飛ばして第三段階にいてもよいと思います。

【第三段階】 英語音声・英語字幕

最後はこれで、部分的にシャドーイング、リプロダクションやディクテーションをやってみます。

なお、ご存知のようにDVDの加工については法律的にも技術的にも種々の制限がありますので、各自の責任において行って下さい。

いかがでしたでしょうか。洋画の7, 8割が聞き取れるようになるのを目指してがんばりましょう。まずは、「崖の上のぼによ」(100分)と「ゲド戦記」(120分)をテレビの大画面で日本語音声・英語字幕で鑑賞。[実戦英語トレーニング目標管理シート](#)の該当日のマス目に「L」(赤色)を22個選択入力します。

次回もヒアリングが続きます。お楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

今回も実戦英語トレーニングのヒアリングの続きです。

ヒアリングに使う教材はさまざまなものをネット等で見つけることが出来ます。しかし、自分の興味のある記事や文章でヒアリングの練習が出来たらよい、と思うことがあります。自分の知りたいこと、興味のあることを材料にすることが上達への最短距離です。そこで、自分でヒアリング用の教材を作ってしまうというのが、今回のテーマです。

自分で選んだ文章をパソコンの読み上げソフトで読み上げさせて、それを録音してしましましょう。読み上げソフトの機能はずいぶん向上していて、生身の人間が読み上げるのとそんなに変わらないほどにまでなっていることには驚きます。但し、パソコンの環境によってはなかなかうまく録音できないかもしれませんので、その点はご了承ください。

大きく分けて二つの方法をご紹介します。一つ目は read aloud という読み上げ兼録音ソフトを使って、文章を一気に音声ファイルにしてしまう方法です。この場合は、読み上げる声にバラエティが無いという欠点がありますが、録音が簡単に出来ます。二つ目は odd cast というホームページを使って文章を読み上げさせ、それを録音ソフトで音声ファイルに転換する方法です。こちらは、読み上げる声を色々選ぶことが出来ますが、現在使用中のパソコンの環境によっては録音がうまく出来ない可能性があります。

以上で読み上げソフトで読み上げたテキストから wav ファイルを作ることができました。次にこれを iTunes に転送してオーディオブック形式に変換すれば完成です。

read aloud で英文テキストを読み上げながら音声ファイルに変換する方法

①以下のページから read aloud 2 をダウンロードして、インストールする。

[read aloud のダウンロードページ](#)

Soft32.com

Free Chat Service
Get Free Chat w/Friends From Around The World. Explore 4000+ Chatrooms!
Paltalk.com

PDF To DXF Conversion
PDF (Vector, Pixel or Hybrid) to CAD (DWG, DXF) Conversion.
www.bsoftcad.com/PDF_to_CAD

3D Model Conversion
Find 3D Data Translation Software w/ Great Customer Support. Buy Now!
www.Okino.com

Windows Mac Linux PDA/Mobile iPhone

Editor Reviews | Most popular | New releases | Our picks | Essential downloads | Windows Forums **new**

Ads by Google Software Downloads Text to Speech Windows Audio Editor Free Audio Software

Free Text to Speech
Latest Technology. Let your PC Read Aloud with Natural Voices Now!
www.naturalreaders.com

Ads by Google

Download Read Aloud

Soft32.com > Windows > Audio > Recording, Voice Recognition, Browser Tools, Applications

Read Aloud 2
Free text to speech application

General Info Download Buy Screenshots Publisher User Reviews Awards History

Overall rating: 65%
User reviews: 0

Excellent WRITE IT! ADD YOUR REVIEW

Free Text to Speech
Latest Technology. Let your PC Read Aloud with Natural Voices Now!
Ads by Google

DOWNLOAD NOW

Login

username
password
login

remember me
lost password?
become a member | why?
resend confirmation email

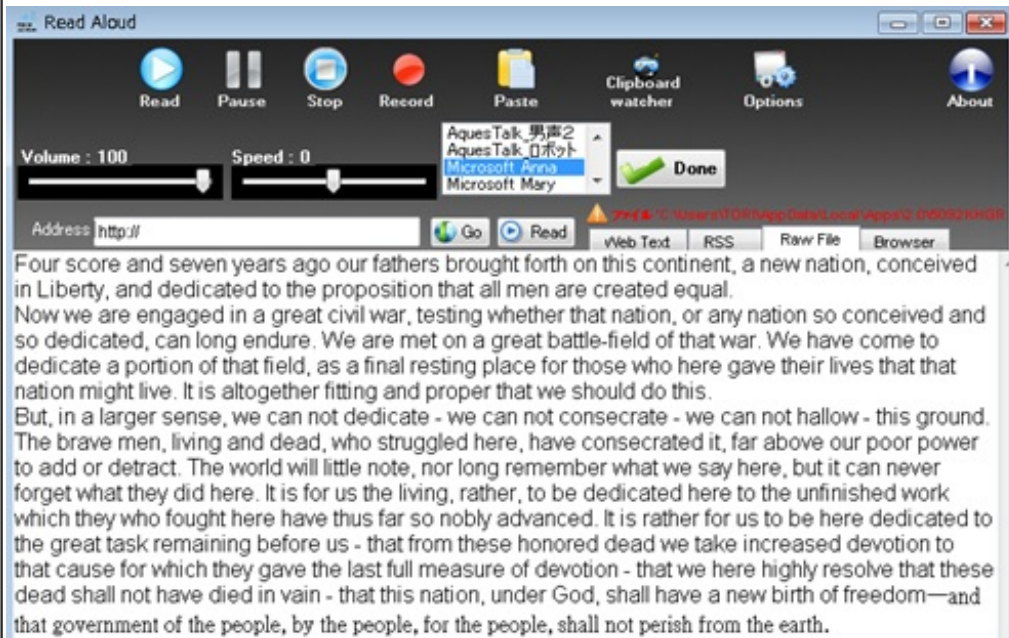
Windows

Audio

- iPod Tools
- Management
- Composition
- Audio Codecs
- Players
- CD Rippers & Encoders
- Audio Mixers
- Tag Editors
- MP3 Tools
- Voice Recognition
- Volume Tools
- Recording
- Streaming
- MIDI
- Audio Effects

②read aloud を起動すると、以下のようなパネルが表示されます。

・ optionsのアイコンをクリックすると、以下のようにVolumeやSpeedや選択できる声が表示されます。但し、windowsに標準で搭載されている音声エンジンはMicrosoft Anna のみです。（場合によってはこれも出てこない場合もあるかもしれません。その場合は、少しややこしい設定が必要となります。）



③読み上げさせたいホームページのアドレスをAddress欄に cut&paste で入力するかその下の真っ白な部分（上の写真では文章が既に貼り付けてあります）に読み上げさせたい文章を cut&paste で貼り付けます。

④ReadボタンをクリックすればMicrosoft Annaが読み上げてくれます。

⑤RecordボタンをクリックすればMicrosoft Annaが読み上げた音声を録音してwavファイルを作ってくれます。

odd cast のHPで英文テキストを読み上げさせて、録音ソフト SoundEngine Free で音声ファイルに変換する方法

①以下のページから SoundEngine Free をダウンロードして、インストールする。

<http://www.cycleof5th.com/products/soundengine/>

製品紹介 サービス紹介 ダウンロード Tips フォーラム 連絡先

サウンドエンジン フリー

SoundEngine Free

音楽の編集に
ネットラジオの作成に
効果音の加工に
ビデオ製作のお供に

新しい SoundEngine
できました

Skype 4.1をダウンロード
電話やケータイへ格安通話 Skype同士なら無料通話
www.Skype.com

Ads by Google

概要

SoundEngineは、Windows®XP/Vista向けサウンド編集ソフトです。WAVEファイルの再生・録音・編集・変換機能をも
ち、軽快な動作と多彩なエフェクトにより多くの方々から好評を頂いております。日本人好きな、音声ファイル加工を指
し隠蔽中。

使い方に困った時は[フォーラム](#)を、細かい使い方を知りたい時は[オンラインヘルプ](#)を、また、使用例などについては[Tips](#)をご覧
下さい。

[インストール方法](#)

※ このソフトは、個人・教育利用及び非営利目的にのみご利用いただけます。(Ver.4.000から)
※ このソフトによって発生するいかなる結果も、弊社は責任を負いません。

※ ネットラジオ・Podcast(ポッドキャスト)などのミキシング作業に必要な音声コンテンツ作りには、[RadioLine Free](#)(マルチトラック
編集ソフト)も利用すると便利です。

※ カセットテープ・ビデオレコーダ・TVから録音した音声のノイズを除去したい場合、[KillenNoise](#)(ノイズ除去ソフト)も利用する
と便利です。

※ **Mac(マック)**でサウンド編集を行いたい方は、[SoundEngine for Mac](#)を利用すると便利です。

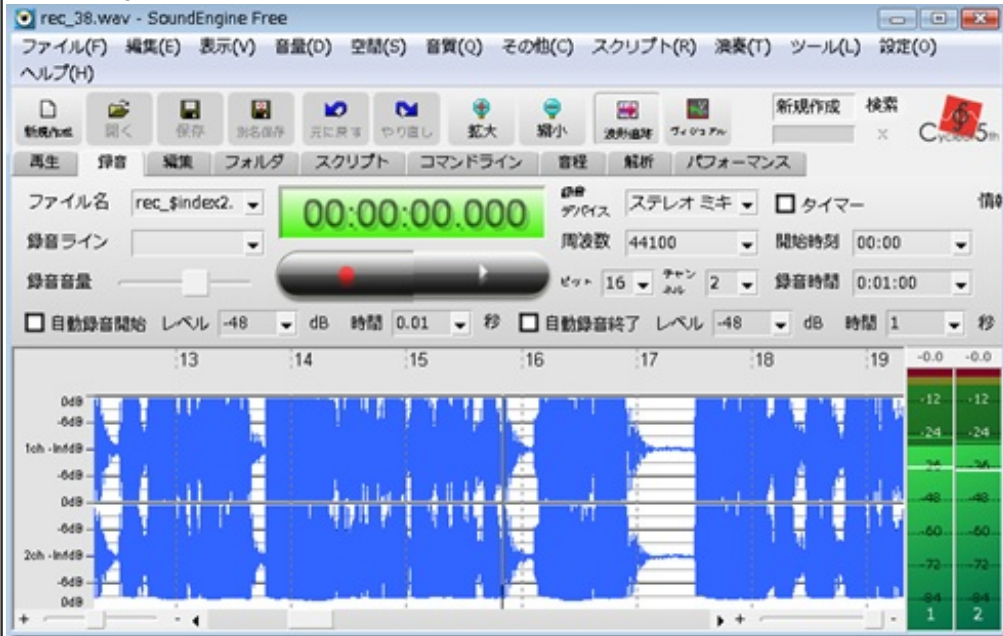
解説

- オンラインヘルプ
- フォーラム
 - [最新版\(Ver.4.01\)更新情報](#)
 - [SoundEngineに慣れるための、紹介・解説](#)
 - [SoundEngineのインストール方法](#)
 - [新しいバージョンのインストール](#)
- Tips(最新10件)
 - [VistaでAKRPDLLを動作させる際のインストール](#)
 - [SoundEngine Windows 7 81での起動問題について](#)
 - [Windows 7\(64bit\)からインストールした際のインストール方法](#)
 - [Windows 10\(64bit\)からインストールした際のインストール方法](#)
 - [SoundEngine スピードレゾの音質改善](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(2\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(3\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(4\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(5\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(6\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(7\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(8\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(9\)](#)
 - [SoundEngine 32bit版のインストール方法\(10\)](#)

[>> 全ての解説記事](#)

ダウンロード

②SoundEngine Free を起動する。



③録音のタブを選択し、録音デバイスのドロップダウンから「ステレオミキサー」を選択する。



※ここで、ステレオミキサーが表示されないかもしれません。この場合はかなりややこしいことになる可能性があります。windowsの設定を変える必要がありますが、PCに搭載されているサウンドボードによってその設定の仕方もさまざま、また、その組み合わせによってはステレオミキサーを表示させることが出来ない場合も多いようです。この場合はサウンドボードのドライバーソフトを変えたりサウンドボード自体を取り替えたりする必要のある場合もあるようです。これらについての情報は、以下のページなどを参考にされるとよいと思います。

[ステレオミキサーが表示されない場合の対処法](#)

④以下のリンクから odd cast のホームページを表示させる。

[odd cast のホームページを表示する](#)

oddcast
Character Driven Communications

Text To Speech **TTS**



Enter Text:

Language:

Voice:

And there is somethin

Say It!

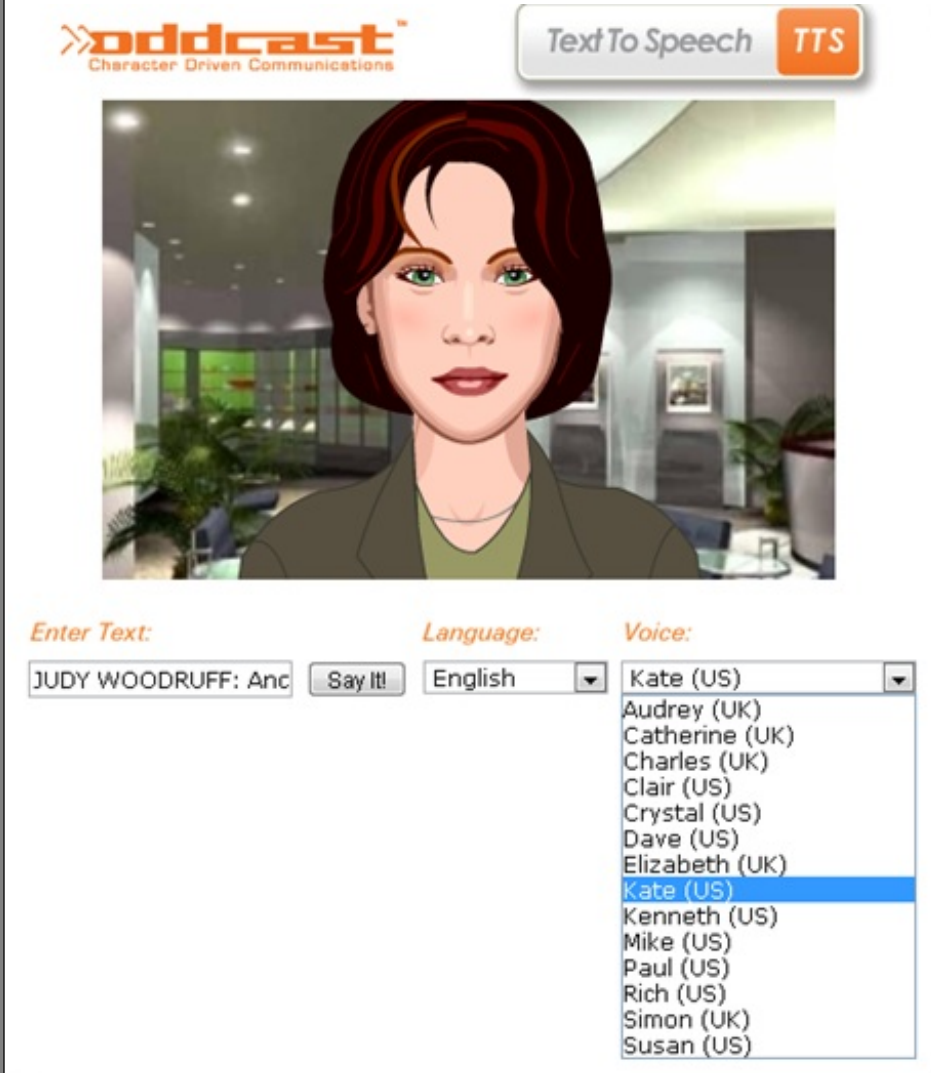
English



Kate (US)



⑤Voiceのドロップダウンから自分の好みの声を選択する。



Oddcast
Character Driven Communications

Text To Speech TTS

Enter Text: JUDY WOODRUFF: Anc Say It!

Language: English

Voice: Kate (US)

- Audrey (UK)
- Catherine (UK)
- Charles (UK)
- Clair (US)
- Crystal (US)
- Dave (US)
- Elizabeth (UK)
- Kate (US)
- Kenneth (US)
- Mike (US)
- Paul (US)
- Rich (US)
- Simon (UK)
- Susan (US)

アメリカ英語、イギリス英語、男性の声、女性の声の組み合わせで14種類の中から選ぶことができます。

⑥Enter Text に cut&paste でしゃべらせるテキストを貼り付けます。

⑦SounEngine Free の録音タブで右向きの白い三角の表示されたボタンをクリックします。ボタンの表示が縦二重線の表示（ストップボタン）に変わり、録音が始まります。

⑧odd cast の Say It! ボタンをクリックします。すると読み上げが始まります。

- ・右下の録音レベルメーターで録音されていることを確認します。



⑨読み上げが終わったら、先ほどクリックした縦二重線のストップボタンをクリックして録音を終了します。

ここからは、既に「超」整理法的英語学習法考（5）でご紹介しましたが、mp3ファイルやwavファイルを iTunes に転送したうえで、オーディオブック形式に変換する方法です。

mp3ファイルやwavファイルをiTunesに転送して、オーディオブック形式に変換する方法

- ①mp3ファイルやwavファイルをiTunesのライブラリにドラッグします。すると、ライブラリのミュージックのフォルダの中に収納されます。
 - ②ファイルを選択して、右クリック→プロパティ→オプション→（メディアの種類）オーディオブック→再生位置を記憶とシャッフル時にスキップにチェックを入れる→OK
 - ③iPhoneをPCに接続して、iTunesのデバイスにiPhoneが表示されたらクリックして→「ミュージック」タブをクリック。→「音楽を同期」にチェックがあり、「ミュージックライブラリ全体」が選択されていることを確認。
 - ④メニューの「ファイル」→iPhoneを同期
 - ⑤iPhoneの「iPod」アイコンをクリック
 - ⑥その他のオーディオブックで先ほど同期したファイルをクリック
- ※これで、iPhoneでオーディオブック形式の音声を聞くことが出来ます。このよい点は、
- ①再生速度を1/2または2倍に調整できる。
 - ②クリック一つで30秒前に巻き戻して再生が出来る、点です。

出来上がったオーディオブック形式の音声ファイルでシャドウイングのトレーニングを再生速度を変えたり30秒巻き戻したりしながら5回実施して、[実戦英語トレーニング目標管理シート](#)の該当日のマス目に「L」（赤色）を2個選択入力します。

※以上のほかにも、TTS（Text T Speech）で使えるものをいくつかご紹介しておきます。

[iSpeech](#) 登録が必要ですが、長文もオンラインで読み上げ可能。Podcastにも直接変換。

[vozMe](#) 男性の声、女性の声が選べます。mp3に直接変換可能。

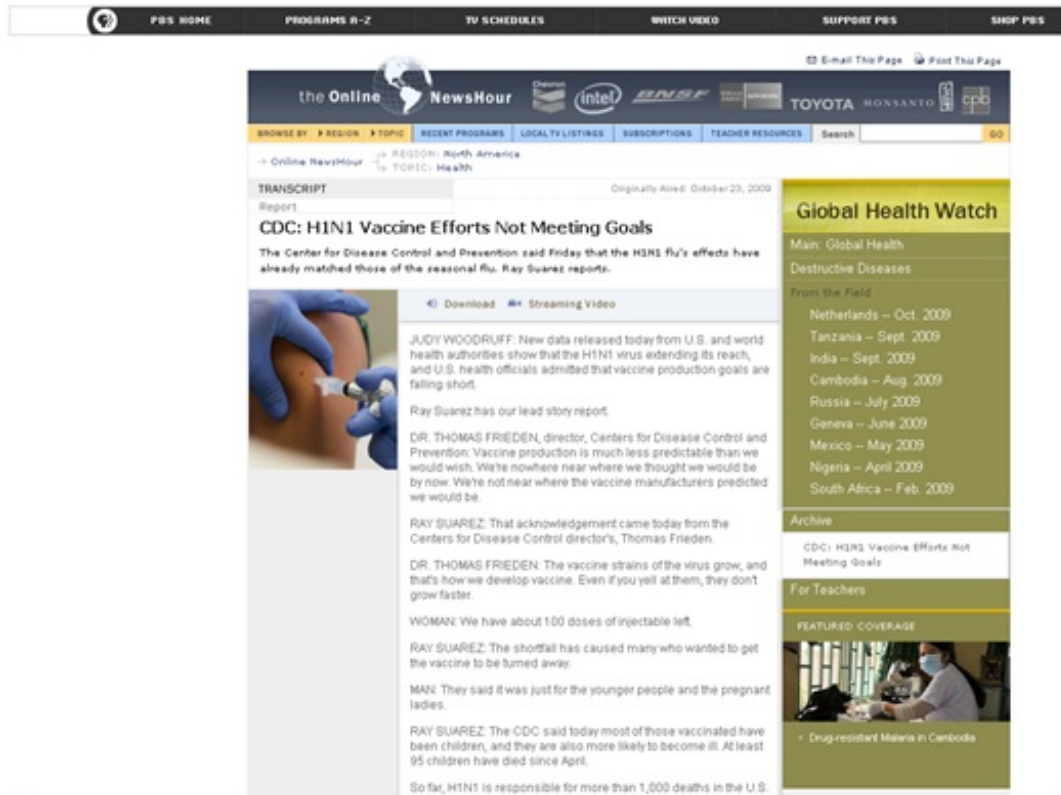
[英文を聴こう（Yahoo）](#) 1,000文字の制約あり。

次回はいよいよライティングです。お楽しみに。

スピーキング強化のための最強ツール

こんにちは、柑橘系ビターです。

今回は、実戦英語トレーニングのスピーキングに使うツールやホームページをご紹介します。



PBS の On Line News Hour のページ。「Download」をクリックすると、スクリプトを見ながらリスニングのトレーニングが出来ます。

トレーニングの方法としては、シャドウイングやリプロダクションを中心に行いたいと思います。シャドウイングというのは、英語を聞きながらそのままねして言うもの。リプロダクションとは、英語を聞いた後一旦音声を止めてそのままねして言うもの。PBS (Public Broadcasting Service、アメリカのNHKに相当するような放送局)、BBC learning English、NHK国際放送、VOA等を使ってこれらのトレーニングを行います。私の特にお気に入りにはPBSです。時事問題をしっかりしたスクリプトがついた記事でトレーニングすることが出来ます。とにかく、真似て声を出すことが肝心。

PBS <http://www.pbs.org/newshour/> 音声とスクリプトはほぼ一致しています。

BBC learning English <http://www.bbc.co.uk/worldservice/learningenglish/>

NHK国際放送 <http://www.nhk.or.jp/daily/english/> 音声とスクリプトは一致していない部分があります。

VOA <http://www.voanews.com/specialenglish/index.cfm> 比較的ゆっくりしたスピードで聞き取りやすいです。

English Centralというホームページがあります。



<http://www.englishcentral.com/ja/home>

なかなか素晴らしいページで、ビデオに英語字幕と日本語字幕が付いており、更にワンセンテンスずつで自動的にストップさせることができます。リプロダクションしたものを録音し、その音声を自動的に評価してくれるというものです。有料化が予定されているようですが、本日現在まだ無料で使えるようです。

これで30分間訓練したら、[実戦英語トレーニング目標管理シート](#)の該当日のマス目に「S」（緑色）を3つ選択入力します。

いかがでしたか。なんとなく、楽しくトレーニングできそうですね。

では、次回をお楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

脱線続きで、もうひとつ。

高校まで学校の英語は何とか普通にやってきたけど、英会話なんてまったくやったことがない。でも、今度仕事で海外に行かなくてはならない、とか、海外からお客様が来る、とか、海外旅行をするといった時に、何とか切り抜ける魔法の？ワザを伝授したいと思います。

さて、私がまだ英会話がほとんど出来なかった頃から使っている英語を話すためのとっておきのワザです。高校までの英語を何とかクリアしてきた方なら誰でも使える方法です。最初にこのワザを使ったのは、会社に入って数年後、海外留学の社内試験に挑戦してみようと思いついた時です。社内試験は外部の英語教育機関に委託されており、英語の運用能力を試される相当難しい試験と聞いていました。そこで、これにチャレンジするために週末に英会話学校でプライベートレッスンを受けてみようと思いつきました。といっても、当時の学校の英語の勉強には会話の訓練などは全く含まれておらず、それまで普通に学校で英語の勉強をしてきただけの私には全く歯が立ちそうもありませんでした。英会話はゼロスタートというわけです。

そこで、こんな方法を思いつきました。まず、英会話の学校に行ったら普通は自己紹介からはじめるだろう。自己紹介が出来なくては。何しろ英語で話すのはほとんど生まれて初めてなのだから。ノートの左のページに、以下のようにとにかく、その日しゃべらなくてはならなくなりそうなことを全て日本語で書き出しました。

.....

1. はじめまして、柑橘系ビターと申します。

ようこそいらっしゃいました。〇〇と申します。

ちょっと変わった名前ですね。どのように書くのですか。

2. スペルは、〇〇〇〇です。漢字で書くと、□□□□で、漢字の意味は、..... です。

そうですか、面白い意味ですね。ところでこの学校で英語を勉強することにしたのはなぜですか。

3. 会社の留学試験を受けようと思っているのですが、英会話はまったくしたことがないので、その訓練をしたいと思ったからです。この学校では、生徒一人一人の目的に合わせた訓練をしていただけるとお聞きしたので、トライアルの授業を受けさせていただくことにしました。

.....

全部で50位の文章が並びました。そして、ノートの対応する右側のページに、和英辞書や例文集を引きながら簡単な英語で文章を書いていきました。これを丸暗記しようというわけですから、とにかく簡単な文章を心がけました。中学で習う英語で十分。主語と述語の単文。たまに、接続詞。学校で習ったS + V + OやS + V + C等の単純な構文。時制も現在、過去がほとんどで、現在進行形、現在完了をちょっと混ぜる程度。1週間、これを声に出して読むのを繰り返して丸暗記しました。そして臨んだ英会話学校のプライベートレッスンのトライアル。ネイティブスピーカーの先生に、本当に英会話は始めてなのですか、といわれてこちらがびっくり。私の英会話の勉強は、そんな幸先のよいスタートでした。

この時から、私は英語で仕事をしなければならないという時には、その前に同じような作業を毎回してきました。ちょっと違った質問や話題にも耐えられるように、必要と思われる関連の英単語やフレーズも同じノートの中に書き込んでおきます。そして、何回も声に出して丸暗記。仕事というのは予め何をするという目的があるので、話題は絞り込みやすいものです。そのときに話す話題に関する単語や表現を中心に、時事的な話題とか、趣味の話題とかもそのうちに付け加えるようになっていきました。これで、なんとか仕事を切り抜けることが出来ます。話題が他に広がりそうになったら強引に自分の用意した話題に持っていけばいいのです。だってそれ以外はしゃべれないのだから。しゃべらないよりしゃべったほうがよい（時と場合によりますが）。相手の言っていることが聞き取れなかったら Perdon me? とか Excuse me とかで何回でも聞き返せばいい。そして、これを何回か繰り返していると、そのうちに英語全般についての理解も徐々に深まっていきます。インテンシブ・トレーニングとでも名づけましょうか。1点突破主義です。広く浅くではなく、狭く深く。仕事での話は、専門的な深い話題にまでのぼります。ですから、単語は専門用語を知っておく必要があります。但し、自分の仕事の、しかもそのときに相手と話す可能性のある話題についてだけの専門用語でよいのです。これの習得方法についても、私独自のインテンシブな方法があります。また機会があればご紹介したいと思います。

いかがでしたでしょうか。普通に高校英語くらいまでをやっている人なら、英会話ゼロスタートの人でも、1週間で英会話が出来るようになってしまいました。夢のようではないですか。

では、次回をお楽しみに。

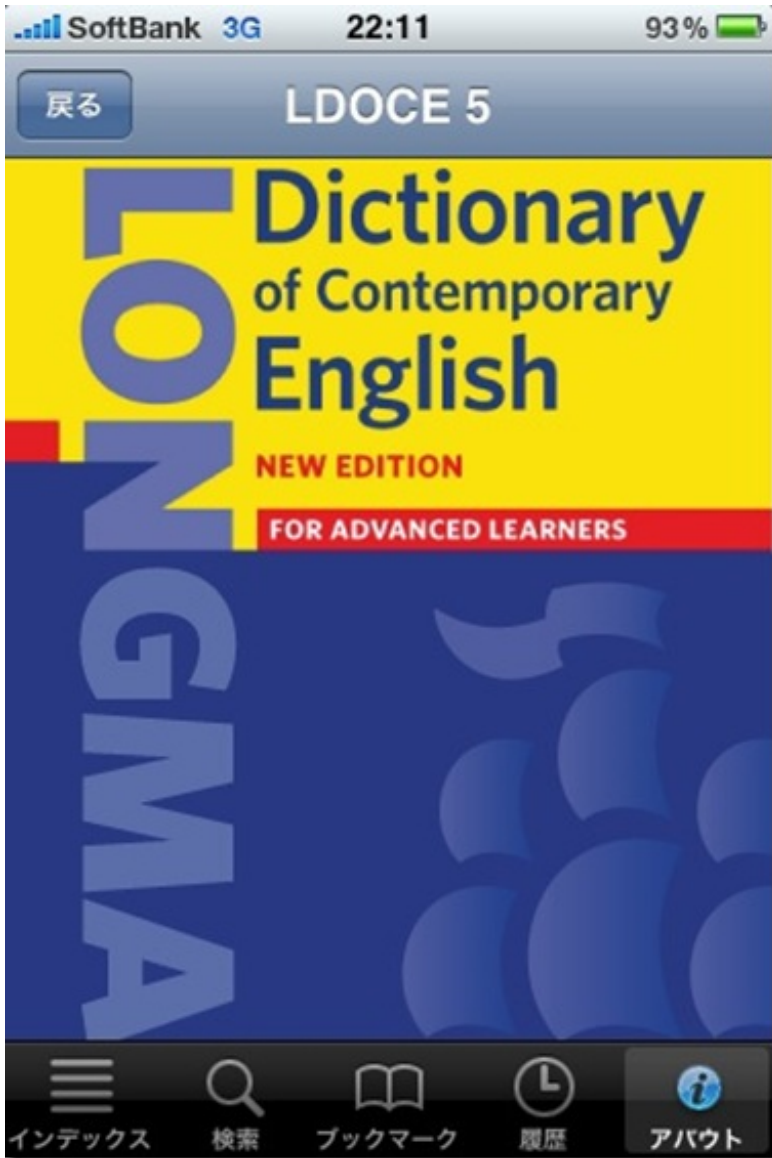
ライティング強化のための最強ツール

こんにちは、柑橘系ビターです。

ライティングのトレーニングに入る前に、英英辞書を使うための準備をしておきましょう。

英語の勉強には英和辞書ではなくて英英辞書がよい、とよく言われます。でも、英語で英語が説明してあるんじゃ、とても自分には手に負えない。英語で書かれた説明を理解するために結局英和辞書を引かなければならない、そんなの面倒だ。こうお考えの方も多いと思います。昔は私もそうでした。

しかし、英英辞書を使いこなせるようになる魔法の？方法があるのです。



必要なものは、

●Longman Dictionary of Contemporary English (LDOCE) エルドスと呼ばれている英英辞書（紙の本でもiPhone版でもPC版でも、どれでも結構です）

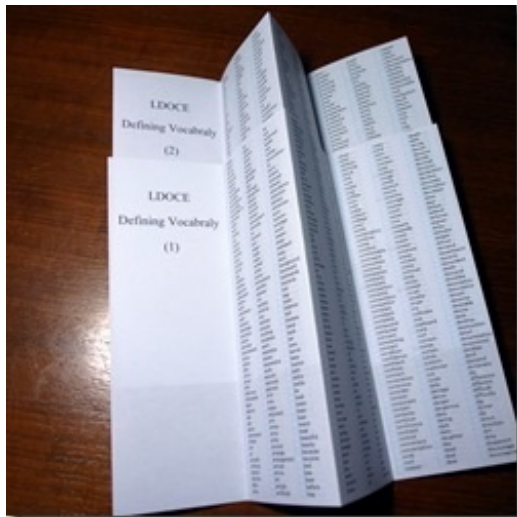
●私のオリジナルの「超」整理手帳版 LDOCE Defining Vocabulary チェックリスト

[「超」整理手帳版 LDOCE Defining Vocabulary チェックリスト](#)

●必要に応じて、英和辞書 これだけです。

LDOCE
Defining Vocabulary
(1)

ability	all	as	begin	brave	catch	close	copy	death
about	allow	ash	beginning	bread	catch	cloth	copy	debt
above	almost	ashamed	behave	breadth	cause	clothes	corn	decay
abroad	alone	aside	behavior	break	cell	clothing	comar	deceit
absence	along	ask	benefit	breakfast	cement	cloud	correct	deceive
absent	aloud	ask	benefit	breakfast	cent	club	cost	decide
accept	alphabet	association	believe	breath	center	coal	cotton	decimal
acceptable	already	at	belong	breath	central	coat	court	decision
accident	also	atom	below	brick	century	coffee	council	declare
accordance	although	attack	belt	bridge	ceremony	coin	count	decorate
according	altogether	attempt	belong	bring	chain	collar	country	decoration
account	always	attend	beneath	bring	chain	collar	country	decrease
accompany	amount	attention	berry	bring	chair	collect	course	deep
across	amuse	attract	beside	bride	champion	college	cow	deer
across	amusement	attractive	besides	brother	chalk	color	cover	defeat
act	amusing	act	best	brown	chance	comb	cow	defend
action	an	autumn	better	brush	change	combination	coward	defense
active	ancient	average	between	bucket	character	combine	cowardly	desire
activity	and	avoid	beyond	build	charge	come	crack	delay
actor	anger	awake	bicycle	building	charm	comfort	crash	delicate
actress	angle	away	big	bullet	cheap	comfortable	cream	delight
actual	angry	awkward	bill	bunch	cheat	command	creature	deliver
add	animal	baby	bind	burial	cheat	committee	creep	demand
addition	ankle	back	bird	burn	check (check)	common	cricket	department
address	army	background	birth	burst	check	companion	crime	depend
adjective	annoyance	backward	birthday	bury	cheer	company	criminal	dependent
admission	another	backward	bit	bus	cheerful	compare	crop	depth
admits	answer	bacteria	bite	bush	cheese	comparison	cross	descent
admit	ant	bad	bitter	business	chemical	compare	crowd	describe
admittance	ant	bad	bitter	business	chemistry	competition	cruel	description
adult	anxious	bake	blade	but	chest	competitor	cruelty	descriptive
advance	any	balance	blame	butler	chicken	complain	crush	desert
advantage	anyhow	ball	bleed	button	chief	complaint	cry	deserve
adventure	anyone	banana	bleed	buy	child	complete	cultivate	desirable
adverb	anything	band	blind	by	childhood	compound	cup	desire
advertis	anywhere	bank	block	call	child	computer	cupboard	desk
advertisement	apart	bar	blood	call	chicken	concern	care	destroy
advice	apparatus	bare	blow	calculate	chicken	concerning	curl	destruction
advise	appear	barrel	blue	calculator	chocolate	concert	current	detail
after	appearance	base	board	call	choice	condition	curse	determination
afford	apple	basket	boat	calm	choose	confidence	curtain	determined
afraid	appoint	bath	body	camera	church	confident	curve	develop
afternoon	approval	bathe	bol	camp	charitable	confuse	custom	devise
afterwards	arrive	battle	bomb	can	cinema	convenient	customer	demand
again	area	be	bone	can	circle	conscience	cut	dictionary
against	area	beak	book	cap	circle	conscious	cycle	do
age	argue	beam	boot	capital	citizen	consider	daily	difference
ago	argument	bean	border	captain	city	consist	damage	different
agree	arm	beard	born	car	civilization	consonant	dance	difficult
agreement	armor	beast	borrow	card	claim	constant	danger	difficulty
ahead	arms	beat	both	cardboard	class	contracts	dangerous	dit
am	around	beauty	bottom	cars	clay	continue	dare	dinner
am	arrange	because	bowls	careful	clean	continuous	daring	do
amcraft	arrangement	become	box	careless	clear	contract	dark	direct
amforce	arrival	bed	box	carriage	clear	control	data	direction
amport	arrive	bee	boy	cart	clever	convenient	daughter	dit
amport	art	beer	brain	case	clerk	conversation	day	dirty
amlike	article	before	branch	cast	clerk	cook	dead	disappoint
amlike	artificial	best	brass	cast	clockwork	cool	deal	discourage



では、その方法を伝授いたしましょう。

私の一押しの英英辞書は Longman Dictionary of Contemporary English (LDOCE) です。理由は簡単です。23万語をたったの約2,000語で定義しているのだから、とてもわかりやすいからです。英和辞典ではとらえにくい意味の似た単語のニュアンスの違いがよくわかります。簡単な表現を使っているのだから、この定義のしかたに慣れるだけでも、ライティングやスピーキングに大いに役立ちます。

昔は英英辞典なんて難しくてとても自分には使いこなせないと思っていたのですが、一度使い始めると手放せなくなってしまいます。iPhone版もあり、持ち運びに大変便利です。この辞書は約2,000語で23万語の語彙を定義しているというのですが、その約2,000語がわからなければ話になりません。定義に使われている定義語を更にLDOCEで引いて、そこに出てくる定義語がまたわからなくて、... という蟻地獄状態に陥りかねません。そうすると、英英辞書なんて難しくて手に負えない、となってしまいます。でも、この2,000語は高校までの英語をやっていればなんとなく知っている単語がほとんどです。でも、忘れてしまっている単語も多いと思います。そこで、この約2,000語をまず復習したうえで、うろ覚えの単語をマスターしてしましましょう。

LDOCEの定義に使われている約2,000語を「超」整理手帳用の一覧にしてみました。A4裏表で2枚に収まりました。たったこれだけで23万語を定義しているのですからすごいですね。いよいよこのリストの利用の仕方です。

①まず、1回目。最初から見て行き、大体意味のわかるものは横線で消していきましょう。このリストは、「超」整理手帳のページで、12ページになっています。1ページに61語×3行=183語載っています。この1ページをだいたい5分でチェックするのを目安にしましょう。5分×12ページ=1時間で約2,000語すべてについて、自分が知っているかどうかの区別をつけることが出来るはずですが、知っているか知らないかの区別をつけるだけです。わからない単語を無理に思い出そうとする必要はありません。

②2回目は、消すことの出来なかった単語をもう一度見て、やっぱりわからないものについては英和辞典またはLDOCEで引いて意味を確認していきましょう。必要に応じて単語のそばに意味をメモしておきましょう。

③3回目は、再確認。もう意味がわかって大丈夫と思うものの「□」欄にチェックマークをつけていきましょう。

④これを、あと1、2回繰り返せば準備完了です。

たぶん、①～④の作業を2時間～4時間程度で終わることが出来るのではないのでしょうか。完璧でなくてもいいと思います。9割くらいを目標にしましょう。まだ覚えきれないものがあったとしても、このリストに書き込んだメモを参照すればよいのです。

英語の本や雑誌、ニュースのスク립トなどでわからない単語が出てきたら、早速LDOCEで引いてみましょう。9割方知っている単語で、しかも簡単な構文で説明されているのでほぼ9割方理解できるはずですが、この言葉をこんな風に説明できるのか、と感心してしまうのではないのでしょうか。そして、知らず知らずのうちに英英辞書の面白さに引き込まれてしまうのではないのでしょうか。iPhone版やPC版のLDOCEは英語と米語の両方の発音もしてくれるので耳を慣らすのにも大変便利です。



LDOCEを使いながら、リスニングやスピーキングやライティングのトレーニングが少し進んだら、是非以下にご紹介する「英英実力判定テスト」に挑戦してみてください。英単語の意味を英語で聞いて内容を理解し、その英単語を当てる、というものです。全部で50問。時間制限は無く、スペルがわからなければ辞書で調べてもよいという「ゆるい」テストです。しかし、「正確な英単語力」と「リスニング理解力」を正確に知ることが出来るということです。時間制限はありませんが、15～30分程度で出来ると思います。

[英英実力判定テスト](#) (株 Linkage Club 様、ありがとうございます)

さて、いかがでしたでしょうか。たった、2～4時間程度で英英辞書が自由に使えるようになってしまいました。夢のようではないですか。

では、次回をお楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

.....

E.T. is a little cute alien. He comes from another planet. But his spaceship leaves without him.

老年の旅館のおかみさんが、従業員に中学校の英語の教科書で英語の手ほどきを。経営に行き詰まりかかっていた旅館のおかみさんが英語の勉強に目覚めて、海外からの宿泊客に人気が出て経営が軌道に乗り出した。テレビでこんな場面が紹介されていました。

それにしても、旅館での英語の勉強の例文がE.T.というのは面白いですね。おかみさんの英語はいまいちながら、真心のこもったおもてなしが外国人に通じているということのようです。

これを見て私が思ったのは、コミュニケーションは当たって砕けろ、ということもそうなのですが、自分に合った教材で勉強したほうが効率的でないのかなあ、ということでした。

.....

というわけで、今回はライティングのトレーニングです。

昔、貿易の決済に係わる仕事をしていましたので、決済のトレーサーやインクワイアリーをよく出していました。定型の文体なので、慣れてしまえば簡単。でも、一般的な手紙を書いたりするのは今でも苦手です。そこで、気軽に英語の文章が書けることを狙って、こんな訓練方法を実践し始めました。

●最近はやりの英語で日記をつけるという方法ですが、少し違うのは以下の3点。

①漠然と日記に今日あったことを何でもいいから書く、となると却って何を書いていいのかわからなくなってしまいそう。そこで、書く内容をある程度規定することによって書きやすくする。

②英語で考えてそのまま書く、というのは口で言うほど簡単ではありません。英語で書く時には日本語で言いたいことを考えて、それを英語に置き換えるということになります。「日本語発想」の表現を「英語発想」の表現に置き換えなければなりません。そのためには、日本語発想と英語発想の違いをしっかりと認識しておく必要があります。この点を最初にしっかりと勉強しておきましょう。

③「超」整理手帳の英文4行日記シートに記入。

Date:	10-Dec-08 (Thursday)	Weather:
■ Fact		
◆ Find		
● Found		
★ Future		
☆ Be all right!		
My note		
Power Words	enjoy 楽しむ	

Date:	11-Dec-08 (Friday)	Weather:
■ Fact		
◆ Find		
● Found		
★ Future		
☆ I'm great!		
My note		
Power Words	entertaining 愉快な	

Date:	12-Dec-08 (Saturday)	Weather:
■ Fact		
◆ Find		
● Found		
★ Future		
☆ No problem!		
My note		
Power Words	excellent 優秀な	

●具体的には、

①「一日10分英語で書こう4行日記50日間で英語頭に切り替わる本」小林恵智・小林麻綾で紹介されている方法です。書く内容は「Fact 事実」「Find 気づき」「Found 教訓」「Future 宣言」の4行。この本には50日分の日記のスペースが用意されています。その後は、③でご紹介する特製の「超」整理手帳用の4行英語日記シートも参照して続けるとよいかと。

英語版4行日記

②英作文のコツというのは、いかに英語で表現しやすいように英語的な言い方に置き換えるか、ということに尽きると思います。そのコツ満載の「世界一わかりやすい英作文の授業」(関正生)を参照してみてもいいでしょうか。

世界一わかりやすい英作文の授業

③①でご紹介した英語版4行日記用の「超」整理手帳用のシートを創ってみました。開始日を入力すると自動的にA4両面用の英語版4行日記シートが出来上がります。

「超」整理手帳用 英語版4行日記シート

- ・セルE21に開始日を入れると出来上がりです。
- ・☆印のマジックワードやポジティブな気分させるPower wordsの欄は、自動的に表示させるようにしてあります。それぞれのリストがL列、M列にありますので、必要に応じて自分の好きな単語等に変えてお使いください。
- ・印刷範囲は「A1 : J146」です。自分のプリンターに合わせて行の幅等を調整してみてください。

ライティング上達のためには、つたなくてもいいからとにかく書いてみることにしよう。

●また、自分の書いた文章を、その言語のネイティブスピーカーが添削してくれるという持ちつ持たれつのページがあります。利用するのもいいかも知れません。

lang-8 ネイティブスピーカーが自分の文章を添削してくれます

さて、いかがでしたでしょうか。英語で書くということはスピーキングのトレーニングにも大変役立ちます。少しずつでも始めてみませんか。

次回をお楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

実は、英語学習で一番難しいのはライティングではないかと思います。なぜなら、正解が判然としないからです。辞書や例文集を参照しながら一生懸命作った文章も、果たしてその文脈の中で正しいものなのかどうか、正解を見極めるのが極めて困難だからです。

その解決方法は、先生やネイティブスピーカーに添削してもらおうという方法です。しかし、なかなかそのような恵まれた環境にいる人は少ないでしょう。また、ちょっとした文章を作るたびにそれら全てをチェックしてもらおうというのも現実的ではないでしょう。

そこで、これを解決する方法としては以前ご紹介したlang-8というサイトを利用する方法があります。このサイトには語学を勉強したい人々が登録していて、自分の学びたい言語で作った文章を登録しておく、その言葉のネイティブスピーカーが添削してくれる。その代わりに、登録している本人は、自分のネイティブな言語で書かれた文章を添削してあげるという持ちつ持たれつのサイトです。これは、ネットの特性を活用した素晴らしい仕組みだと思います。しかし、あまりにくだらない文章やあまり人に見られたくない文章を登録するのはためられることもあります。

では、自分で書いた文章が正しいかどうかを自分自身で判断できるよい方法はないのでしょうか？

ありました！！！！

「Google 英文ライティング」（遠田和子著）にその解決方法がありました。この本のサブタイトルは「英語がどんどん書けるようになる本」となっています。最初この本のタイトルを見た時、今本屋のパソコンの棚を見るとゴマンと並べられているGoogle検索の方法の書かれたつまらない本かと思いました。本屋でちょっと立ち読みした時も、そんな風に思い込んでいました。しかし、買って家で読み始めたらとんでもなくすごい本だということがわかってきました。

使うツールは、

- ①Googleのウェブ検索サイト
 - ②引用符「” ”」のフレーズ検索
 - ③アスタリスク「*」のワイルドカード検索
- の3つだけです。



しかし、これらの使い方一つで自分の書いた文章の表現が適切か適切でないかを見事に判別することが出来るようになるのです。

使うツールはたったの3つですが、使い方にはいくつかのコツと習熟が必要です。この本には、実例を示しながら丁寧にそれらのワザについて説明がなされています。lang-8もそうですが、このGoogle検索を使った文章表現の適否の判別もネットの特性を活用した素晴らしい方法の一つだと思います。

<http://www.amazon.co.jp/Google-英文ライティング-英語がどんどん書けるようになる本-遠田和子/dp/4770041241>

振り返ってみると、この4ヶ月くらいの中に約40冊の英語に関する本や雑誌を手に入れました。その中でも「目からウロコ」というにふさわしいすばらしい本のひとつがこの本でした。是非立ち読みではなく、じっくりと読みながら実際にそのスキルを使ってみることをお勧めします。

ところで、この本以外にも「目からウロコ」というにふさわしい本に何冊か出会うことが出来ました。稿を改めてご紹介していきたいと思っています。

では、お楽しみに

リーディング強化のための最強ツール

こんにちは、柑橘系ビターです。

更に脱線ついでで、英語勉強のモチベーションを高めるために、英語能力の必要性について考えてみたいと思います。

IT能力の優劣によるデジタル・ディバイド（情報格差）ということが言われて久しいですが、英語能力の優劣による情報格差というのも日本人にとっては大きな課題だと思われまます。日本語による情報量に比べると英語による情報量は格段に多く、また、質の高いものも多いというのが現実です。以下はほんの一例ですが、英語が自由に読めるか読めないかはますますわれわれの生活の質に大きな影響を及ぼしていくことになりそうです。

急速に円高が進んでいます。

今回の円高の直接のきっかけは、FOMCの議事録で、緩やかなドル安ならば容認できる、という姿勢を示唆したこととされています。通常はFOMC直後に公表される声明文に市場が反応することが多いのですが、今回は11月3日、4日に開かれたFOMCの議事録に市場が大きく反応しました。これによって、ユーロや円に対してドルが売られました。その後、ドバイショックによりユーロも売られることとなって円が急上昇となりました。明日からの世界の株価にどのような影響を及ぼすか、みんな固唾を呑んで見守っています。為替というのは通貨同士の相対評価。動きを読むのは本当に難しいですね。

ところで、今回の円急騰の最初のきっかけとなったFOMCの議事録の原文を読めたらいいなあ、と思いませんか。でも原文は英語。以下は、そのほんの一部です。長い文章をとにかく読み進めるトレーニング。元に戻りながら読んでいたら時間がかかりすぎて、途中でいやになってしまいます。

そこで、このシリーズの第7回でご紹介した方法で機械に読ませて、スクリプトを目で追っていくことにしました。これなら後戻りしようにも出来ない。十分に意味がつかめないながらも前進することが出来ます。

Board of Governors of the Federal Reserve System

About the Fed	News & Events	Monetary Policy	Banking Information & Regulation	Payment Systems	Economic Research & Data	Consumer Information	Community Development	Reporting Forms	Publications
---------------	---------------	-----------------	----------------------------------	-----------------	--------------------------	----------------------	-----------------------	-----------------	--------------

Home > Monetary Policy > Federal Open Market Committee

Minutes of the Federal Open Market Committee [Print](#)

November 3-4, 2009

[FOMC Minutes](#) | [Summary of Economic Projections](#)

A joint meeting of the Federal Open Market Committee and the Board of Governors of the Federal Reserve System was held in the offices of the Board of Governors in Washington, D.C., on Tuesday, November 3, 2009, at 2:00 p.m. and continued on Wednesday, November 4, 2009, at 9:00 a.m.

PRESENT:
 Mr. Bernanke, Chairman
 Mr. Dudley, Vice Chairman
 Ms. Duke
 Mr. Evans
 Mr. Kohn
 Mr. Lacker
 Mr. Lockhart
 Mr. Tarullo
 Mr. Walsh
 Ms. Yellen

Mr. Bullard, Mr. Hoernig, Ms. Pianalto, and Mr. Rosengren, Alternate Members of the Federal Open Market Committee

Messrs. Fisher, Kocherlakota, and Plosser, Presidents of the Federal Reserve Banks of Dallas, Minneapolis, and Philadelphia, respectively

Mr. Madigan, Secretary and Economist
 Mr. Luecke, Assistant Secretary
 Mr. Skidmore, Assistant Secretary
 Ms. Smith, Assistant Secretary
 Mr. Alvarez, General Counsel
 Mr. Baider, Deputy General Counsel
 Mr. Sheets, Economist
 Mr. Stockton, Economist

Messrs. Allig, Clouse, Connors, Kamin, Siltman, Sullivan, Wilcox, and Williams, Associate Economists

Mr. Sack, Manager, System Open Market Account

Ms. Johnson, Secretary of the Board, Office of the Secretary, Board of Governors

Mr. Frierson, Deputy Secretary, Office of the Secretary, Board of Governors

上は、FEDのページです。FOMCの議事録原文を見ることが出来ます。

Minutes of the Federal Open Market Committee

November 3-4, 2009

Stronger foreign economic activity, especially in Asia, as well as the partial reversal this year of the dollar's appreciation during the latter part of 2008, was providing support to U.S. exports. Participants noted that **the recent fall in the foreign exchange value of the dollar had been orderly** and appeared to reflect an unwinding of safe-haven demand in light of the recovery in financial market conditions this year, **but that any tendency for dollar depreciation to intensify or to put significant upward pressure on inflation would bear close watching**. Further improvements in foreign economies would likely buoy U.S. exports going forward, but as the recovery took hold in the United States, import growth would also strengthen.

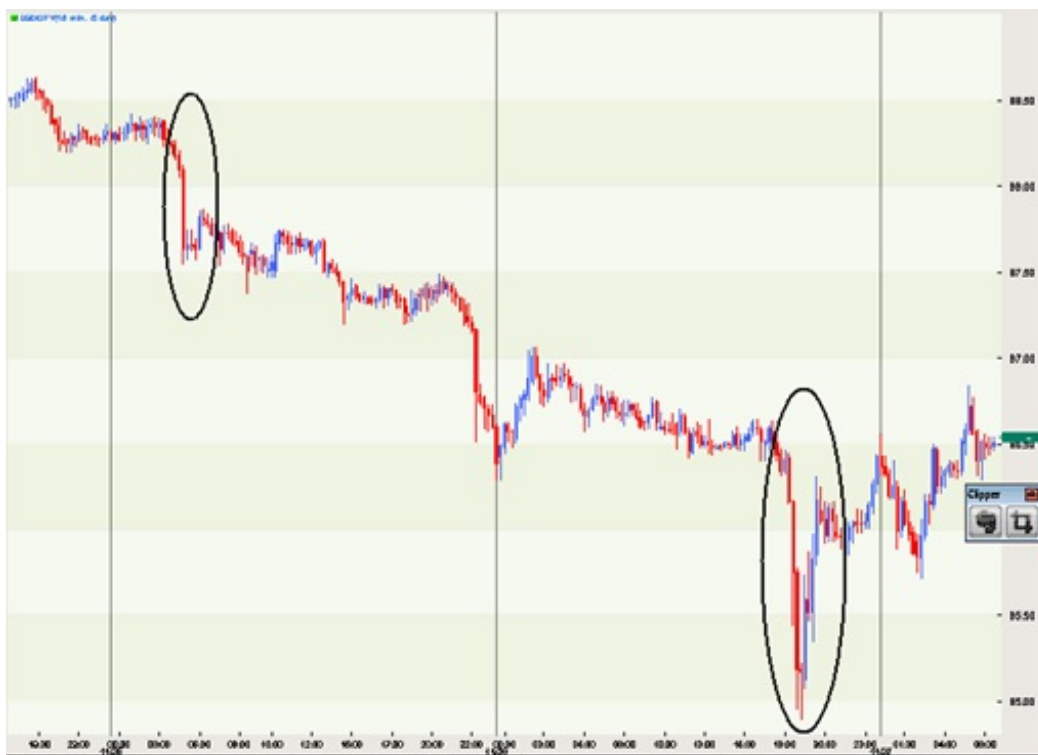
[FOMC minutes 20091104](#)

[FOMC minutes の マイクロソフト アンナ による音声読み上げファイル](#)

上は、今回公表されたFOMCの議事録の中で為替変動の要因となったといわれる部分です。

FOMC議事録に対する市場の反応は極めてゆっくりしたものであり、しかしながらじっくりと効いてきて、ついには急落、という流れでした。失業率や非農業部門就業者数の数字が発表される時の為替の反応はものすごいもので、数字がロイターモニターに映った瞬間に相場は大きく触れます（数字によっては全く反応しない時もありますが）。条件反射的に売るか買いかを決めるといった感じでしょうか。それに比べて、FOMC議事録のようなものに対する反応はボディーブローのように効いてきます。つまり、効いてくるまでに若干ながら時間の余裕があるということです。これは、FOMC議事録に書かれた内容に対する評価・解釈によって異なった反応となりうるということも意味しています。ロイターやブルンバーグはFOMC議事録に対する評価記事や識者と呼ばれる人々の見方を掲載します。われわれは通常こちらを見て反応することになります。そして、徐々に人々のその議事録の内容に対する一般的な見方の合意が形成されていき、それがあるポイントに達した時に爆発するというわけです。でも、その原文が自分で読めたらもっと先回りできるかもしれない。

今回の相場の流れをチャートで見てみましょう。



左側の丸で囲んだ部分がFOMC議事録が公表された後の状況です。右側の丸で囲んだ部分がその後のドル急落時の状況です。以下にそれぞれの部分の拡大図を載せておきます。



いかがでしょうか。これはほんの一例ですが、英語による情報を取れるのとそうでないのとでは大きな差がついてきてしまいそうです。仕事の面で直接的には英語にかかわらなくても、やっぱり英語力をつけるということはとても重要そうですね。

よーし、頑張って英語を勉強しよう！！！！

【参考】FOMCというのは、「Federal Open Market Committee」（連邦公開市場委員会）の略で、アメリカの中央銀行にあたる米連邦準備制度理事会（FRB）が、年8回、約6週間ごとの火曜日（2日間の場合は水曜日を含む）に定期的にワシントンで開催される米金融政策の最高意思決定会合のことです。ここではアメリカのマネーサプライの調整や金利・為替レートの誘導などの方針が決定されます。会合で決定された内容は声明文として、FOMC最終日（アメリカ東部標準時午後2時頃）に公表され、開催の3週間後にその議事録が公開されます。アメリカの金融政策の今後を見る上で最も重要なものとされ、全世界の人々がその発表を固唾を呑んで待っています。FEDウォッチャーと呼ばれ、FRBの金融政策の一挙手一投足を見守り分析している専門家もいるほどです。

ボキャブラリー強化のための最強ツール

こんにちは、柑橘系ビターです。

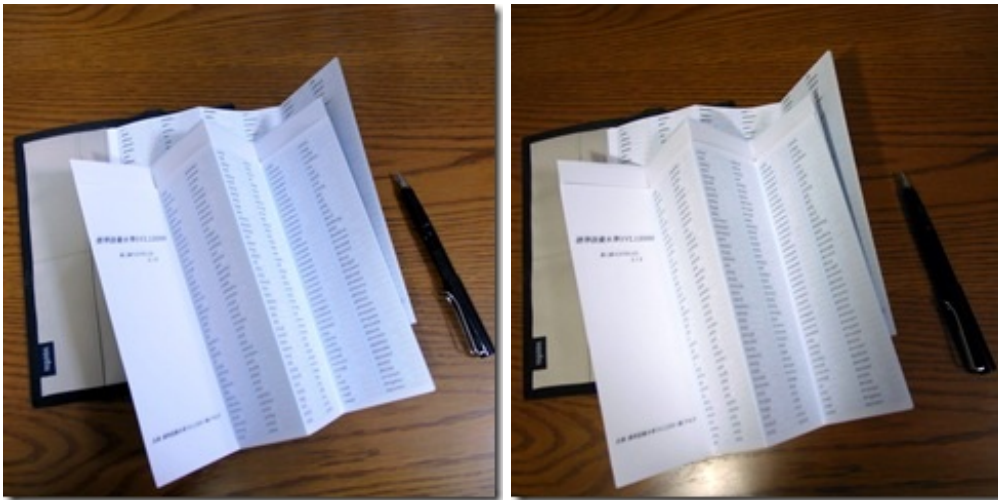
先週末は、恒例の手帳ユーザーオフ会でした。

ノグラボや講談社の方々を含め、20名ほど集まりました。

残念ながら野口先生やノグラボのやまもとさんは今回出席されませんでした。ユーザーのおばたさんを中心に本当の意味でのユーザー主導のオフ会となりました。初めて参加される方も多かったですが、既に自分なりに工夫して使いこなしておられる方が多かったように思います。プロジェクト管理などにも使いやすい完全時系列のバーティカルスケジュールリフィルの提案など面白い提案がたくさんありました。講談社やノグラボスタッフの方々が熱心に耳を傾けておられましたので、きっと来年の製品に生かされることと思います。

さて、今回はボキャブラリー増強のトレーニング法をご紹介します。

一般的に TIME や Newsweek などを読めなく読みこなすためには、約1万語のボキャブラリーが必要といわれています。今はさまざまな教材を手に入れることが出来ますが、とにかく一つに絞ってそれを短期間で完全マスターすること、これが1万語マスターの近道だと思われま



【学習の材料・素材の選定】

まずは、学習の材料・素材の選定です。1万語のリストとして、さまざまに加工できる素晴らしいリストがあります。ALCの「レベル別語彙リストSVL12000」です。「ネイティブスピーカーの「使用頻度」をベースにしながら、日本人学習者にとっての「有用性」「重要性」を考慮して」選定した単語集で、「一般の単語集であれば最初から除外されたり、省略されがちな単語でありながら、ネイティブスピーカーによって使用される頻度の高いものが多数含まれてい」とのことです。入門、初級、中級、上級、最上級に分類され、1千語ずつの12のリストに分かれています。

【学習のツールの準備】

次は学習のツールの準備です。英英辞書を使いこなす方法の時に使った「超」整理手帳版 LDOCE Defining Vocabulary チェックリストと同じようなチェックリストを作ってみました。一つのリストを2枚の「超」整理手帳用のシートに収めました。計24枚のシートで12000語がカバーされます。これだけマスターすればTIMEやNewsweekをストレスなく読みこなせる、というイメージを頭に焼き付けながら頑張ってください。

標準語彙水準SVL12000		上級 (LEVEL 8)		1 / 2	
abnormality	analytical	bass	casino	compute	cruiser
aboriginal	anatomy	batch	casualty	compulsive	crusade
abound	ancestral	batter	categorical	con	crushing
absorb	anguish	beaker	celebrity	conceit	cubic
absorption	annoyed	bearing	centigrade	conceivable	curled
accelerate	ant	beside	charcoal	conclusive	curved
accommodation	anubody	bestseller	charitable	condemnation	custard
accountant	apparel	bias	checklist	confinement	custody
acutely	appreciative	biographer	chickadee	confirmed	customary
adaptable	arbitrary	biographical	chirp	conflicting	dagger
adapter	arc	birthrate	chord	compression	dandelion
addict	archaic	bishop	clarity	impression	deathbed
addiction	arise	blackmail	clasp	consciousness	decency
adhere	astoracy	blacksmith	clue	consensus	decimal
adjustable	aristocrat	bleak	clense	considerate	decorative
adulthood	aristocratic	blur	clasher	consistency	dedication
adolescent	arrogant	borderline	cleanup	consolidate	defective
adverse	arrogance	botany	clench	consultation	degradation
advisable	artisan	brace	clenched	conspicuous	delete
advocate	ascertain	breach	cleverly	conspire	delicacy
aerial	ascribe	breakthrough	clone	constraint	delta
aerospace	aspiration	breakup	closure	contagious	demon
aesthetic	aspire	break	cloudless	contaminate	demonstrator
efficiency	assassinate	bribery	coalition	contented	disclosure
affirmative	assault	brink	cockpit	contributor	depict
afflict	assorted	broker	coeducation	cookery	deprivation
aging	assuming	brood	coherent	combination	descriptive
agitation	attainment	brownie	coincidence	comet	deserved
agonize	attic	buckle	collide	compending	designate
allegation	audit	buddy	colonize	compassion	designing
alleged	authentic	buffalo	comma	contumacious	desktop
allegedly	authoritative	bulky	commentary	coop	disposition
allocate	autonomy	bully	commentator	courtyard	detached
alpha	aviation	burn	communion	cramp	attachment
alternatively	avocado	bumper	commute	cramp	devastate
ambiguity	bubble	burglar	compassion	crater	dice
ambiguous	budge	burglary	compulsive	crave	dictator
amid	baile	buttonhole	compelling	credible	dignity
amused	balanced	caravan	calling	creed	dilemma
analog	ballad	caravanserai	complicity	critique	directory
analogy	baron	caravan	composite	crooked	disability
analytic	barren	carnival	compress	cruelty	disabled

【トレーニングの方法】

では、具体的なトレーニング方法です。

①まず、1回目。最初から見て行き、大体意味のわかるものは横線で消していきましょう。このリストは、「超」整理手帳のページで、4ページ（1,000語）になっています。この1ページをだいたい5分でチェックするのを目安にしましょう。5分×4ページ＝20分で約1,000語について、自分が知っているかどうかの区別をつけることが出来るはずです。知っているか知らないかの区別をつけるだけです。わからない単語を無理に思い出そうとする必要はありません。

②2回目は、消すことの出来なかった単語をもう一度見て、やっぱりわからないものについては英和辞典またはLDOCEで引いて意味を確認していきましょう。必要に応じて単語のそばに意味をメモしておきましょう。

③3回目は、再確認。もう意味がわかって大丈夫と思うものの「□」欄にチェックマークをつけていきましょう。

④これを、あと1、2回繰り返せば完了です。

以上の確認、トレーニングを12のリスト全てについて行っていきましょう。この作業を通して、現在の自分がどのレベルの単語をどれだけ知っているかを確認し、知らない単語はとりあえず認識できる単語にしてしまいましょう。最初から多義語の意味を全てマスターしようとするとうるさく遠のきます。最初からその単語の用法や類語とのニュアンスの違いまでマスターしようとするとうるさく遠のきます。このトレーニングでは、とりあえずその単語を見てたくさんの意味のうちの一つでも認識できることを目指します。3ヶ月でこの12,000語の単語をマスターしてみませんか。皆さんもチャレンジしてみてください。

こんにちは、柑橘系ビターです。

今回は、1万語レベルの語彙力をつけるためにALCの「レベル別語彙リストSVL12000」の「超」整理手帳版をご紹介します。今回はこれと組み合わせて使う音読ツールをご紹介しますと思います。「超」整理手帳版「レベル別語彙リスト」でチェックを繰り返して覚えていくという方法を前回ご紹介しました。しかし、更に驚異的なトレーニング方法があります。

1回目のチェックで残った単語を以下のようにリスト化して、その訳語を並べたリストを作ります。効率的なトレーニングには自分にあった教材が必要です。その教材というのが、自分がまだ覚えていないこの単語のリストというわけです。

そして、これをPCの読み上げソフトで2倍速と4倍速で読ませたものを、このリストを見ながら繰り返し聞き、声に出す、という方法です。

この英単語の習得方法は、「超右脳高速英単語記憶トレーニング」(七田真/登内和夫)で紹介されている方法です。この本の著者の一人である七田真氏は七田式超右脳英語学習法を自らの体験から編み出された方です。実際にこの方法を英単語のトレーニングに試してみっていますが、効果がありそうです。この方法の要点は以下の通りです。

単語を一つずつ理解して覚えようとする、論理的思考に適した左脳が対応するため大量の単語の暗記には適さない。これに対して、超高速で大量の単語を聞きながら見て声に出すという「高速視聴読訓練法」を使うと、イメージ処理に適した右脳が対応し楽に大量の単語を記憶できる、というものです。前述の書籍にはこの方法でのトレーニング用のCD-ROMが付属していますので、興味のある方は試してみるとよいと思います。

	A	B	C	D	E	F
1	Title	Subtitle	English	Japanese	Memo	
2	L1		1 level one		2	
3	L1		2 afield	遠く		
4	L1		2 afoot	進行中		
5	L1		2 aft	船尾		
6	L1		2 aggregation	集計		
7	L1		2 agile	敏しょうな		
8	L1		2 agrarian	農業		
9	L1		2 ail	苦しめる		
10	L1		2 airtight	気密性		
11	L1		2 alderman	市会議員		
12	L1		2 algae	藻類		
13	L1		2 alignment	整列		
14	L1		2 allay	和らげる		
15	L1		2 allegory	寓話		
16	L1		2 altercation	口論		
17	L1		2 amalgamate	あわす		
18	L1		2 amble	緩歩する		
19	L1		2 amenable	従順な		
20	L1		2 amends	償い		
21	L1		2 amity	国交正常化		
22						

この訓練のためには、単語のリストと以下のソフトが必要です。一つ一つの英単語の和訳を英和辞書で調べて上記のリストのD列に入力していったのではすごい時間がかかります。これを一瞬にして作る方法があります。この日本語訳付きの単語のリストの効率的な作り方は、機会があればご紹介したいと思います。

●biheart

<http://www.biheart.com/biheart/>

csv形式の英語と日本語の混合ファイルを、それぞれの言語で読み分けるソフトです。

作者のkobo様、素晴らしいソフトをありがとうございます。

●SoundEngine Free

<http://www.cycleof5th.com/products/soundengine/>

ライン入力の音声を録音したり、倍速に編集・録音したり出来る音声編集ソフトです。
株式会社 サイクル・オブ・フィフス様、素晴らしいソフトをありがとうございます。

biheartで朗読させた英日ファイルをSoundEngine Freeで録音する

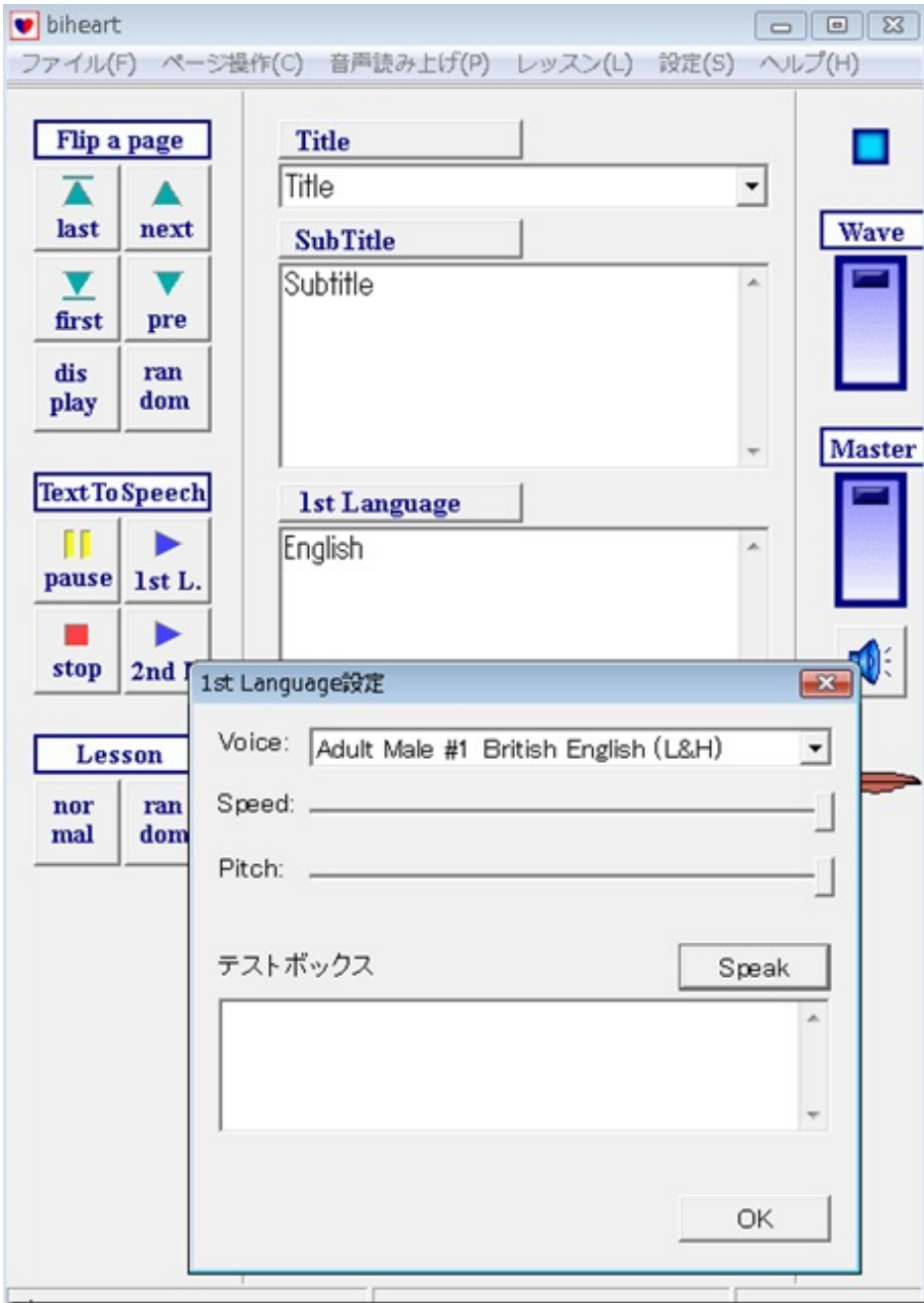
【朗読対象のファイルを準備する】

語彙リストを自分でチェックして、残った単語（これから覚えるべき単語）をエクセルのC列2行目から書き出します。この時に、自分で認識できるやさしい単語も少し混ぜておくとトレーニングがしやすくなるようです。そして対応するD列にその日本語訳を入力していきます。1行目には下の写真を参考に各項目名を、A列、B列には適当にタイトル名やサブタイトル名を入れておきます。保存はcsv形式で行います。これで、朗読ファイルの出来上がりです。

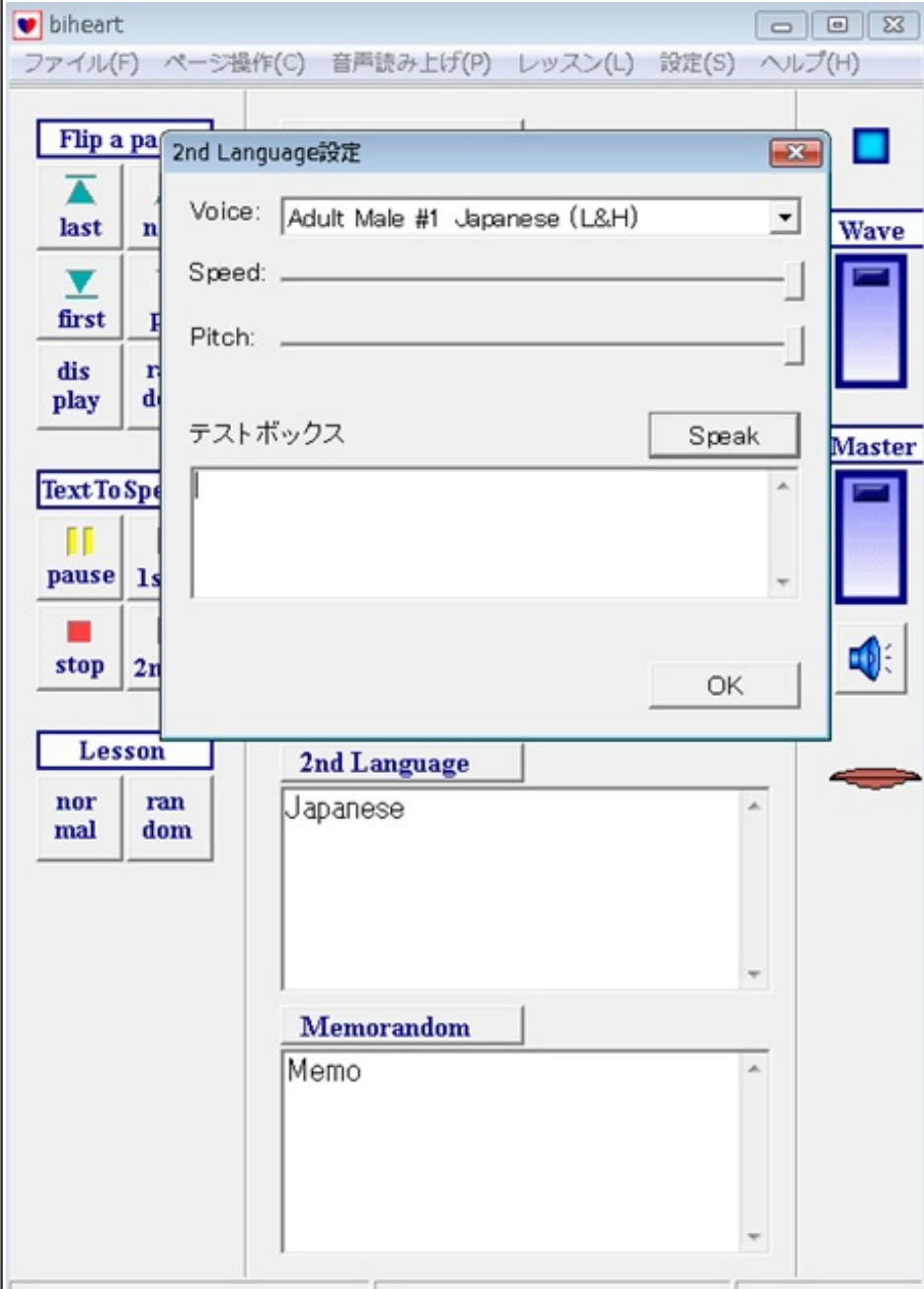
	A	B	C	D	E	F
1	Title	Subtitle	English	Japanese	Memo	
2	L1	1	level one		2	
3	L1	2	afield	遠く		
4	L1	2	afoot	進行中		
5	L1	2	aft	船尾		
6	L1	2	aggregation	集計		
7	L1	2	agile	敏しょうな		
8	L1	2	agrarian	農業		
9	L1	2	ail	苦しめる		
10	L1	2	airtight	気密性		
11	L1	2	alderman	市会議員		
12	L1	2	algae	藻類		
13	L1	2	alignment	整列		
14	L1	2	allay	和らげる		
15	L1	2	allegory	寓話		
16	L1	2	altercation	口論		
17	L1	2	amalgamate	あわす		
18	L1	2	amble	緩歩する		
19	L1	2	amenable	従順な		
20	L1	2	amends	償い		
21	L1	2	amity	国交正常化		
22						

【biheartで日英ファイルを倍速で朗読させる準備】

1. biheartを起動する。
2. 「ファイル」→「開く」→あらかじめ用意した以下のファイルを指定→「開く」
3. 「1st Language」→「Voice」を「Adult Male #1 British English(L&H)」等英語の音声エンジンに設定。「Speed」のスライダーを一番右までスライド。「Pitch」のスライダーを一番右までスライド。→「OK」

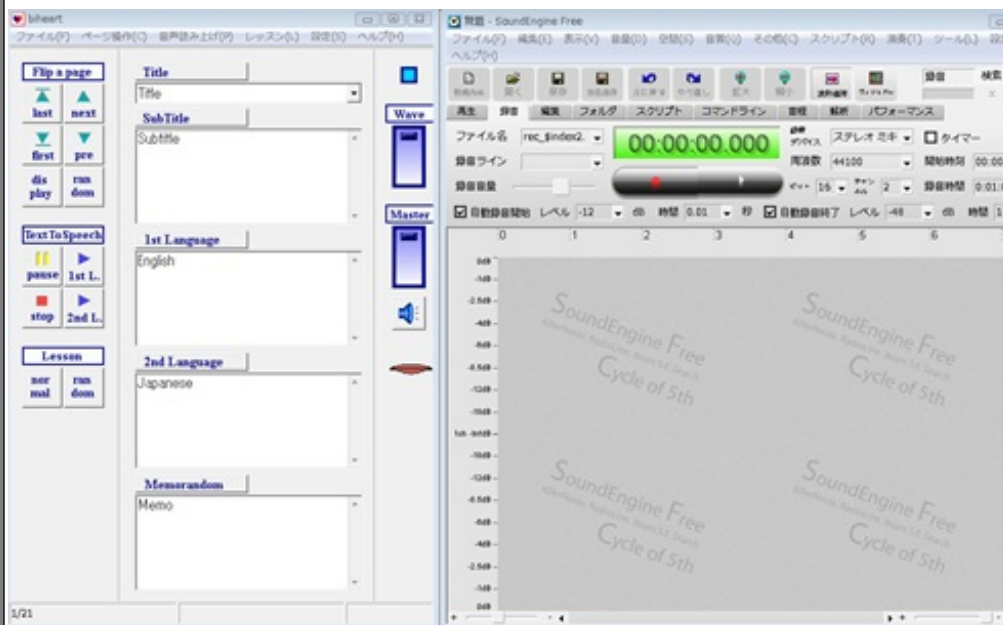


4. 「1 2nd Language」 → 「Voice」 を「Adult Male #1 Japanese(L&H)」等日本語の音声エンジンに設定。「Speed」のスライダーを一番右までスライド。「Pitch」のスライダーを一番右までスライド。→「OK」



【SoundEngine Freeで録音する準備】

1. SoundEngine Freeを起動する。
2. 「録音」タブ をクリック
3. 「録音デバイス」：ステレオミキサーを選択
4. 「自動録音開始」および「自動録音終了」のレベルを-12 dB程度に設定
5. 「自動録音開始」、「自動録音終了」にチェック

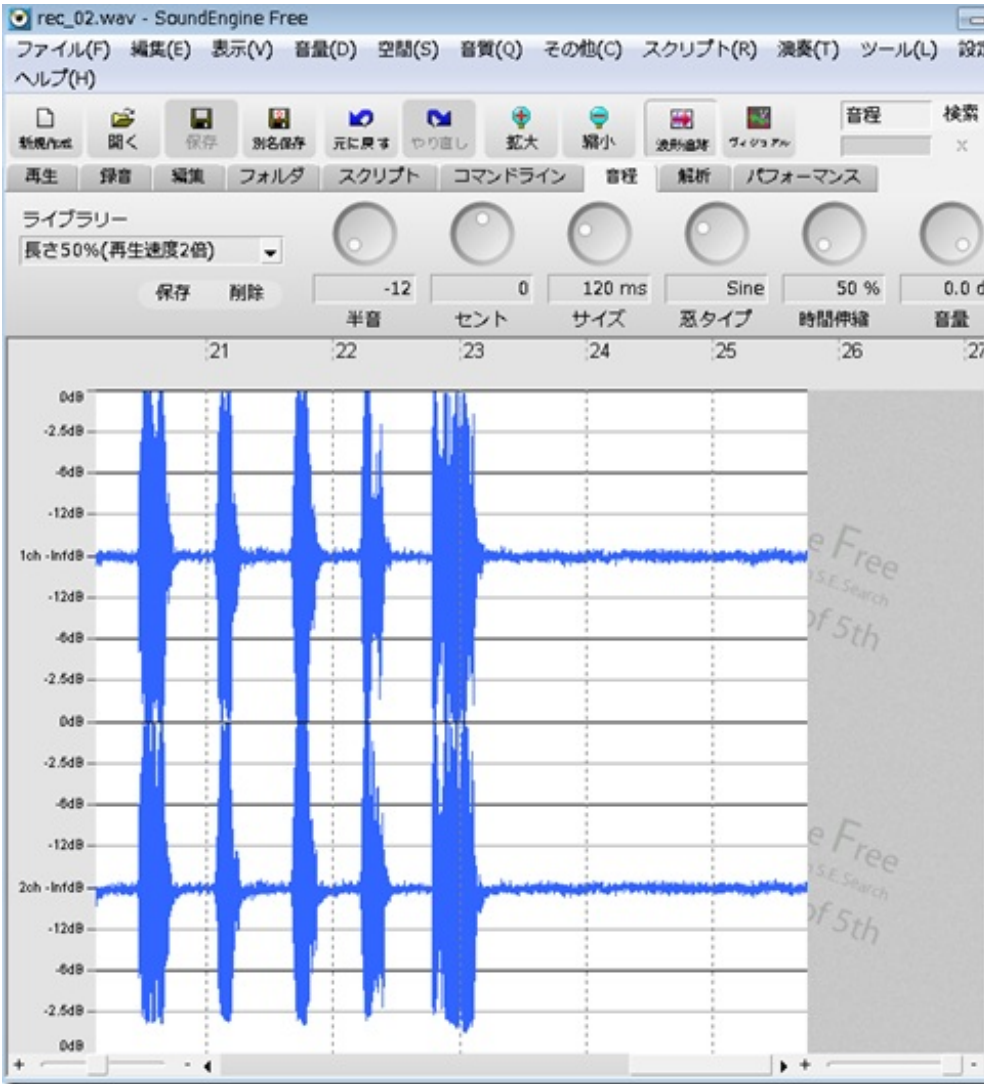


【倍速録音】

b i h e a r t の「Lesson」の「normal」をクリック。自動的に録音が始まり、一連の朗読が終わると自動的に録音を終了する。

【4倍速録音】

1. 「音程」タブ
2. 「ライブラリー」：「長さ50%（再生速度2倍）」を選択。
3. 「実行」ボタンをクリック。原ファイルの2倍のスピードで音読したファイルが出来上がります。
4. 「ファイル」→「名前をつけて保存」→ファイル名を入力→「保存」



こうして作ったファイルをmp3に変換したものをiPhoneで聞きながら、「超」整理手帳ファイル用単語リストを見て声に出して覚えていきます。何十回とこれを繰り返すうちに自然に覚えてしまいます。

さて、いかがでしょうか。

自分に最適な教材を、自分で作ってトレーニングする。ほんの少し前まではこんなことは夢物語でした。しかし、今では汎用的なツールを組み合わせれば簡単に実現出来てしまいます。そして、その効率的な方法を使うのとそうでないのとでは100倍も200倍もトレーニングの効率が違うのです。

英語を学ぶことで、自分に見える世界が何倍にも広がるのです。どうせなら便利なツールを使って最大限に自分の英語能力を高めて、短い人生をより豊かなものにしたいではないですか。私も英語修業中の未熟な者です。でも、だからこそ少しでも効率的な学習方法を見つけようとさまざまな方法に挑戦中です。もっと素晴らしいトレーニング方法やツールをご存知の方もおられるかと思います。記事を読んだ感想や他の効率的なツールや勉強法等についてコメントをお待ちしています。

では、次回をお楽しみに

新年あけましておめでとうございます。

柑橘系ビターです。

年末、メインで使っていた自作PCがウィルスにやられ身動きが取れなくなってしまう、図らずも mini Mac を導入することになりました。文明の利器というものは、いったん使い始めるとそれ無くしてはられないのだということを改めて実感しました。ウィルスに関する情報もネットにつながることはできないととることができません。ネットにつながることができるようになると、自分のPCが感染したウィルスがアドウェアの一種であることやウィルス対策ソフトを導入してウィルス定義を最新のものにしていてもかかってしまうような性質のものであったということ、情報を盗まれるような性質のものではないこと等が次々とわかってきました。とりあえず、このブログの更新や年賀状ソフトを修復して送られてきた年賀状の整理がようやくできる状態になりそうです。

さて、英語の勉強も佳境に入ってきました。

No. 14 でご紹介した英単語に和訳が併記されたリストを簡単に作る方法をご紹介します。

以下が出来上がりの見本です。

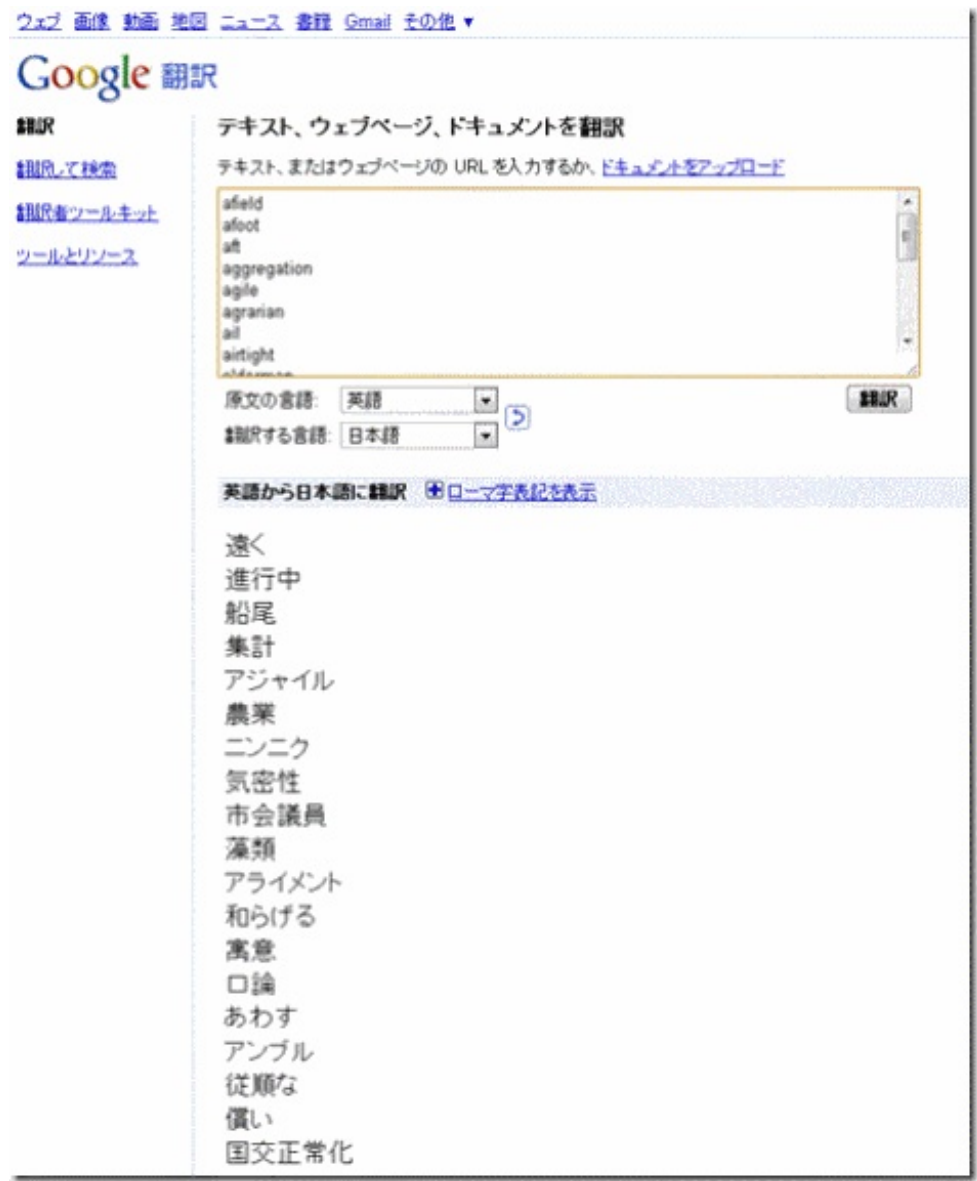
	A	B	C	D	E	F
1	Title	Subtitle	English	Japanese	Memo	
2	L1	1	level one		2	
3	L1	2	afield	遠く		
4	L1	2	afoot	進行中		
5	L1	2	aft	船尾		
6	L1	2	aggregation	集計		
7	L1	2	agile	敏しょうな		
8	L1	2	agrarian	農業		
9	L1	2	ail	苦しめる		
10	L1	2	airtight	気密性		
11	L1	2	alderman	市会議員		
12	L1	2	algae	藻類		
13	L1	2	alignment	整列		
14	L1	2	allay	和らげる		
15	L1	2	allegory	寓話		
16	L1	2	altercation	口論		
17	L1	2	amalgamate	あわす		
18	L1	2	amble	緩歩する		
19	L1	2	amenable	従順な		
20	L1	2	amends	償い		
21	L1	2	amity	国交正常化		
22						
23						

英単語のリストは、ALCのサイト等を利用して作るとして、問題はそれに併記する和訳です。しかし、ネットには素晴らしいサイトがたくさんあり、それらを使えば瞬時に解決してしまいます。

使うのはGoogle翻訳のサイトです。ほとんどのサイトは、縦に並んだ英単語のリストを翻訳させると、同じように縦には並ばずに、全ての日本語が一つの文章のようにつながってしまいます。しかし、このサイトはちゃんと元のリストと同じように一つ一つの単語が縦に並ぶのです。

<http://translate.google.com/#>

セルC3からC21までをドラッグしてコピー。Google翻訳の原文入力欄に貼り付けて、「翻訳」ボタンをクリックする。





日本語訳語をドラッグして、コピー&ペーストでD列に貼り付ければ、出来上がりです。
他に使えるようなサイトは、

<http://www.ocn.ne.jp/translation/>

こちらの方が安易なカタカナ置き換えがなくてよい場合もあるかもしれません。

最後に、Lingoes等のマウスオーバー辞書を使って適切な訳語かどうかをチェックしておくと思います。英語をそのままカタカナにしただけの訳語もありますので、自分で適当な日本語の訳語を選んで置き換えておくと思います（上のGoogle翻訳の例では、「アジャイル」や「アライメント」や「アンブル」）。そして、これをPCの音声読み上げソフトの2倍速、4倍速で読み上げさせて覚えていきます。

さて、いかがでしたでしょうか。高速視聴読訓練法で語彙増強の訓練をしているせいか、リーディングにも一定の成果が現れているような気がします。やさしいペーパーバックが面白いようにグングン読み進められるようになっていきます。語彙が増えたというより、語彙の認識速度が速くなったせいではないかと思えます。まだまだわからない単語がたくさんあるのですが、それを無視して読み進められるようになってきました。多読により情報を多く取り入れるためにはこのことは大変重要なことだと思えます。

NHKの英語講座等を担当した方で在日経験の大変長い方の書かれたペーパーバックを興味深く読みました。たった100ページほどのペーパーバックですが、外国人から見た日本の生活・習慣を体験的に描写されていて、あっという間に読み終わってしまいました。アメリカ人はシャワーは浴びるがバスタブに入ることはほとんどない、特に夏場に入るなんて事は考えられない。「裸になって話し合う」というのは理解できるが、「水着になって話し合う」の方が自分の性に合う。日本人は豆好き、人形好き。

「Oops and Goofs – Lessons Learned through Daily Life in Japan –」 Kate Elwood, NHK出版

では、次回をお楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

AVATARをIMAX 3Dで観ました。

「観るのではない。そこにいるのだ。」のキャッチフレーズは決して大げさではありません。

大きな劇場の最後列の席しか取れませんでした。しかし、まったく問題ありませんでした。不思議な感じですが、3Dの画像が自分の座席の目の前まで迫ってくるので、どの席に座っていてもあまり変わらなく感じるのではないかと思います。これは、今までの映画とは大きく違った感覚でした。

さて、今回はこの映画のスク립トを例に、リスニング+ボキャブラリーのトレーニングのしかたについて話ししてみたいと思います。

大きな流れは、以下のとおりです。

1. これから聴こう（読もう）としているスク립トの中に使われている単語を分析して、ALCの標準語彙水準SVL12000の12段階に分類する。
2. その中から、自分の語彙水準を越えるレベルの単語のみを選び、日本語訳を付けたリストを作る。
3. 作った単語リストで自分の認識できない単語のトレーニングをする。
4. スクリプトを見ながら、TTSソフトで読み上げさせて聴く（または、映画を観る）。

リスニングでもリーディングでも同じですが、自分の知らない単語がたくさんあると負担感が大きくなり、全体の意味を取るのが非常に難しくなります。そこで、これから聴こう（読もう）としている英文に含まれている知らない単語の意味をあらかじめある程度予習しておいてから聴こう（読もう）というわけです。

素晴らしく便利なページがたくさんあるおかげで、上に挙げた1, 2の作業は簡単にできます。

なお、青山学院大学の染谷教授らによる「Word Level Checker (AGU Version) > 英文テキスト語彙難度分析プログラム」を利用させていただいています。すばらしいプログラムをありがとうございます。

「Word Level Checker is an online vocabulary profiling program. It analyzes English texts and produces a graded word-level profile of the vocabulary contained. The recommended size of input text is less than 10,000 running words in length. Originally developed by Prof. Someya in 1998, the current system is modified for use by AGU faculty members and students for educational and research purposes.

>> 本プログラムは教育・研究用に自由に使用することができます。本プログラムの活用法および技術的な問題等に関しては英文科の染谷教授にお問い合わせください。」

1. スクリプトをクリップボードにコピーする。
2. Word Level Checkerのページを表示させる。

http://www.cl.aoyama.ac.jp/english/newSite/wlc/index_J.html



Word Level Checker

英語語彙難易度解析プログラム

任意の英文テキストに出現する語彙の難易度を解析し、その結果と基礎統計量を一覧表とグラフで返します。一度に最大10,000語まで解析できます（ただし3000語以内を推奨します）。なお、法助動詞など一部の単語を除き、単語は原則としてすべて自動的に基底語化し、基底語ベースでの難易度判定および集計を行います。文中の数字は原則として無視されます。なお、現バージョンには新たに「リーダビリティ」測定機能が追加されています。詳しくは以下の解説（「リーダビリティについて」）を参照してください。

[WLC解説](#) | [リーダビリティについて](#)

1. 解析したい英文テキストのタイトルを入力してください。

2. 解析したい英文テキストを入力してください。

As Selfridge saunters over to retrieve the ball --
15.
SELFRIDGE Well -- lucky your guy had a twin
brother, and lucky the brother wasn't an oral hygienist or something. A Marine we can use.
I'm assigning him to your team as security escort.
GRACE The last thing I need is another trigger
happy asshole out there!
SELFRIDGE Look, you're supposed to be winning the
hearts and minds of the natives. Isn't that the whole point of your little puppet show? If you
look like them, if you talk like them, they'll trust you?
Selfridge crosses to his office, behind a glass wall nearby. Grace follows.
SELFRIDGE But after -- how many years? -- relations
with the indigenous are only getting worse.
GRACE That tends to happen when you use machine
guns on them.
On Selfridge's desk is a magnetic base, and hovering in mid-air, in the invisible field, is a
lump of METALLIC ROCK. Pure UNOBANIUM. He grabs it and holds it up between thumb and
forefinger, in front of Grace's eyes.

3. ベース辞書を選択してください。 [\(詳細はこちらをクリック\)](#)

JACET8000 SVL12000 WLC (Ver.02)

4. 大文字と小文字を区別するかどうか指定してください。

区別しない 区別する

5. 単語のカウント方法を指定してください。

トークンモード タイプモード

3. 「2. 解析したい英文テキストを入力してください。」の枠の中に1. でクリップボードにコピーした英文をペーストする（貼り付ける）。
4. 「3. ベース辞書を選択してください。」で「SVL12000」を選択する。
5. 「送信」をクリックする。

6. SVL12000は、よく使われる英単語12000語を12段階のレベルに分類したものです。分析対象の文章の中で、どのレベルの単語が何回使われているかという分析が瞬時に行われます。回数が「Freq」欄に、全体での割合が「%」欄に表示されます。また、「Automated Readability Index(ARI)」に表示される数字が大きいほど難しい単語がたくさん使われているということを示しています。

Results of Word Level Analysis

Date: 2010.1.24 at 2:7 AM

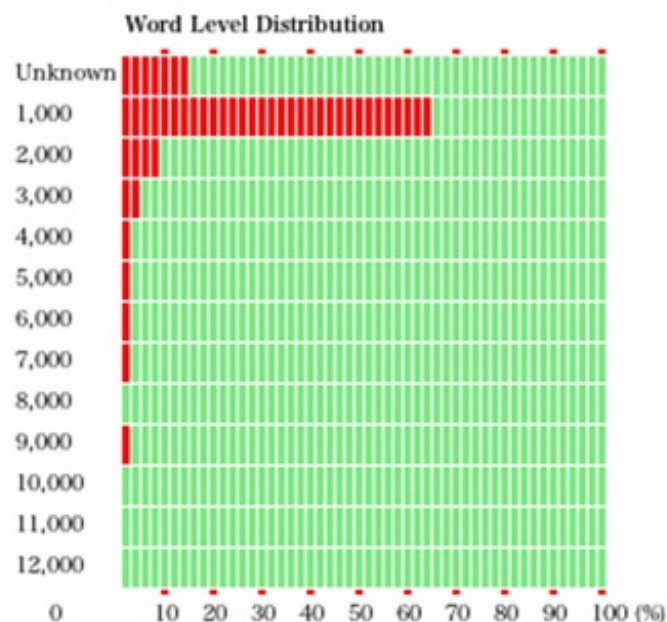
Text Title:

Base Dictionary: SVL1200

Case Sensitive: No

Count Mode: Token

WL Tag	Word Level	Freq.	%
?	Unknown	524	13.65
01	1,000	2450	63.82
02	2,000	270	7.03
03	3,000	185	4.82
04	4,000	105	2.74
05	5,000	66	1.72
06	6,000	51	1.33
07	7,000	48	1.25
08	8,000	26	0.68
09	9,000	47	1.22
10	10,000	26	0.68
11	11,000	24	0.63
12	12,000	17	0.44
-	TOTAL	3839	100.00



Statistics

Total Number of Words	3839
Total Number of Word Types	NA
Type/Token Ratio (TTR)	NA
Total Number of Sentences	378
Average Sentence Length (in wrds)	9.6
Average Word Length (in chars)	4.6
Average Word Level	1.64001
Var	4.11839
S.D.	2.02938

Readability Indices

Automated Readability Index (ARI)	5.0
-----------------------------------	-----

7. 単語の難易度の順に並べるために、「Option」欄で「in order of difficulty level(ascending order)」にチェックを入れます。

8. 「submit」のボタンをクリック。

Statistics

Total Number of Words	3839
Total Number of Word Types	NA
Type/Token Ratio (TTR)	NA
Total Number of Sentences	378
Average Sentence Length (in wrds)	9.6
Average Word Length (in chars)	4.6
Average Word Level	1.64001
Var	4.11839
S.D.	2.02938

Readability Indices

Automated Readability Index (ARI)	5.0
Coleman-Liau Index (CLI)	8.2

[OPTION] To obtain a wordlist of your text, choose one of the following sort types and click submit.

- in order of difficulty level (ascending order)
- in order of appearance in text
- alphabetical order
- frequency order (descending order)

[Toppage](#)

9. 以下のような単語リストが出来上がります。リストを上の方からざっと眺めて、自分の理解できない単語がたくさん出てきたらその範囲を選択してコピーします。SVL 1 2 0 0 0 に出てこない単語は、下のほうの「Words not in Base Dictionary」の欄にリストアップされています。これらについても意味を確認しておくとい良いでしょう。



Text Title:

Sort Type: in order of difficulty level (ascending order)

Word	Freq.	WL	POS
the	391	01	
sound	5	01	
of	134	01	
from	28	01	
a	238	01	
great	4	01	
grow	2	01	
in	108	01	
we	37	01	
be	128	01	
fly	7	01	
through	18	01	
forest	12	01	

foliage	2	12	
haggard	1	12	
scowl	2	12	
inert	1	12	
muffle	1	12	
iris	1	12	
tentacle	1	12	
revel	1	12	
writhe	1	12	
sortie	1	12	
rotor	2	12	
fern	1	12	

Words not in Base Dictionary

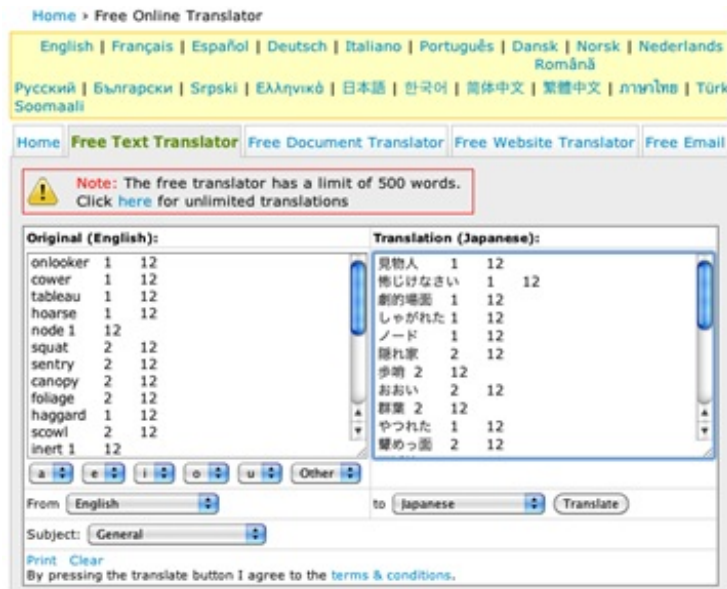
dimly	1		
v	15		
o	18		
va	1		
jake	159		
sully	3		
vet	3		
wariness	1		
maglev	1		
whoosh	2		

10. Google DocumentのSpreadsheetを新規作成して、そこに貼り付けます。

1 1. [worldlingo](http://www.worldlingo.com) の翻訳のページを表示させます。オリジナル欄に先ほどと同じ単語のリストを貼り付けます。翻訳元の言語(From)を英語(English)に、翻訳先の言語(to)を日本語(Japanese)に指定して、翻訳ボタン(Translate)をクリックします。

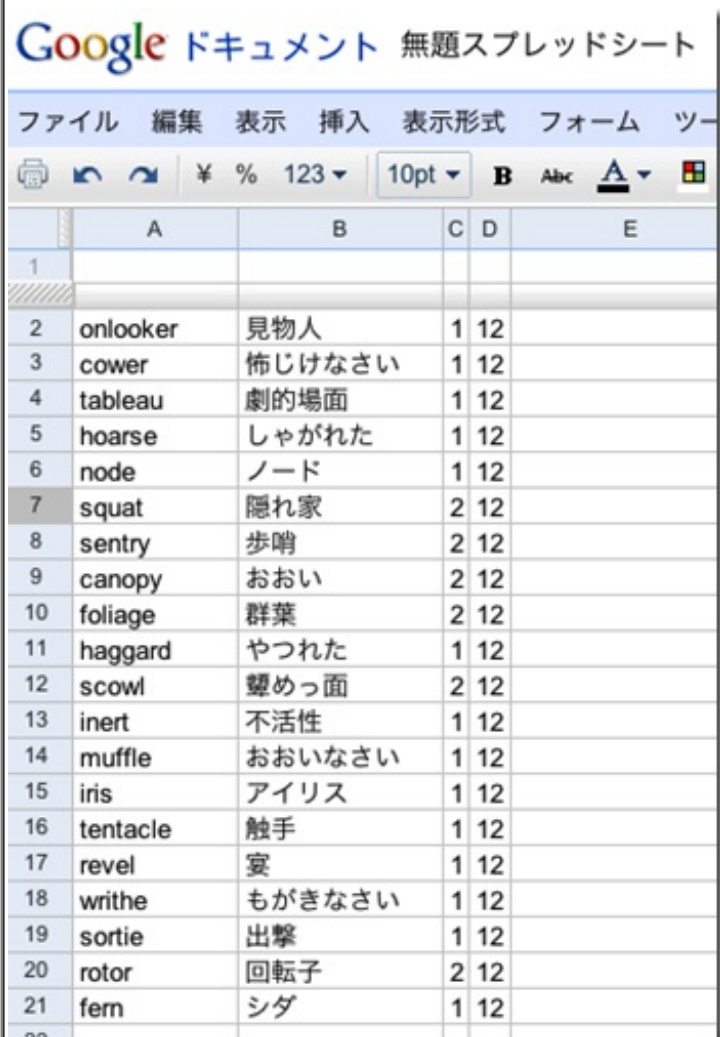
http://www.worldlingo.com/en/products_services/worldlingo_translator.html

(Googleページでも可<http://translate.google.co.jp/?hl=ja&tab=wT#en|ja>)



1 2. 翻訳された単語の日本語訳のリストを選択して、コピーします。

13. 先ほどのGoogle DocumentのSpreadsheetの英語の単語の右側にその日本語訳を貼り付けます。C列には使われている回数が、D列にはSVL12000のレベルが表示されています。



	A	B	C	D	E
1					
2	onlooker	見物人	1	12	
3	cower	怖じけなさい	1	12	
4	tableau	劇的場面	1	12	
5	hoarse	しゃがれた	1	12	
6	node	ノード	1	12	
7	squat	隠れ家	2	12	
8	sentry	歩哨	2	12	
9	canopy	おおい	2	12	
10	foliage	群葉	2	12	
11	haggard	やつれた	1	12	
12	scowl	顰めっ面	2	12	
13	inert	不活性	1	12	
14	muffle	おおいなさい	1	12	
15	iris	アイリス	1	12	
16	tentacle	触手	1	12	
17	revel	宴	1	12	
18	withe	もがきなさい	1	12	
19	sortie	出撃	1	12	
20	rotor	回転子	2	12	
21	fern	シダ	1	12	

14. これを「超」整理手帳の様式で印刷したり、 아이폰から開いたりして単語の意味を確認していきます。

15. 必要に応じて 以前ご紹介した方法で読み上げソフトで音声ファイルを作り、高速視聴読訓練法でトレーニングを行います。

私の場合は以上の準備なしに観てしまいましたが、これだけ準備してからAVATARを観ると、ずいぶん理解しやすくなっているはずです。

専ら最近では、PBSのオンラインニュースアワーのスク립トをWord Level Checkerで分析し、自分の理解できないレベルの単語を抽出したリストで単語の意味を確認をしてから、 아이폰のメモ帳に貼り付けたスク립トを見ながら 아이폰のサファリでMP3を聴く、という方法でトレーニングをしています。

慣れると上記の単語集を作る作業は10分以内で済ませることができ、大きな負担にはなりません。自分の興味のある最新の記事を元に自分で教材を作って、しかも最適なトレーニング方法でトレーニングできるというのは素晴らしいことです。

直近の訓練に使った教材（PBSの記事）は、例えば以下のようなものです。

- Google's Threats to Leave China Renew Censorship Concerns
- Haitians Flee Quake Zone as Struggle for Survival Continues
- Geithner: Banks with 'Privilege' of Borrowing from U.S. Must Limit Risk

日本の新聞やテレビでは得られない情報や見方を識ることが出来るのは、大きなメリットです。

さて、いかがでしたでしょうか。

速読、速聴に必要な英語力として、「語彙力」だけではなく、「構文の把握力」も重要だと思われます。これについてはまたの機会に書いてみたいと思います。

では、次回をお楽しみに。

こんにちは、柑橘系ビターです。

ついに iPad が発表されました。Steve Jobs 氏が自らその狙いや特徴・機能等について語っています。ITに興味のある方なら発表されたばかりの iPad について、その開発の中心人物である Steve Jobs 氏が話している内容を一刻も早く聞いて理解したいと思うのではないのでしょうか。

これも英語を学ぶ大きなモチベーションのひとつになると思います。

Jobs 氏の声はきわめてクリアーで、話すスピードもさほど速くなく、リスニングの訓練にはもってこいではないのでしょうか。約90分と長いですが、面白そうなところだけでも聞いてみるとよいと思います。

[Apple Special Event January 2010](#)

この演説でJobs氏はアップルの立ち位置を "the intersection of technology and liberal arts" と述べています。iPhoneもそうですが、その機器自体の機能を前面に出すのではなく、それでもって何を、そしていかに容易にできるかに重点を置いていると思われまます。アップルの製品はユーザーサイドに立ったインターフェイスの使いやすさは他の製品とは一線を画すものが多いと思います。\$499と言う価格の設定も衝撃的でした。iPadの発売、待ち遠しいです。

さて、今回からは私がこの3ヶ月ほどの間を中心に読んだ（見た）英語学習に関する本の中から、特に役に立ちそうなものをご紹介しますと思います。

①英語学習一般・モチベーションアップに役立つもの、②リーディングのトレーニングに役立つもの、③リスニングのトレーニングに役立つもの、④スピーキングのトレーニングに役立つもの、⑤ライティングのトレーニングに役立つもの、⑥ボキャブラリーの増強に役立つもの、に分けてご紹介したいと思います。

①英語学習一般・モチベーションアップに役立つもの

- 村上式シンプル英語勉強法 村上憲郎 ダイヤモンド社

これからの世界を生き抜くためには英語ができることは不可欠。英語が世界の圧倒的な共通語となった現在、英語ができないと、それだけで毎日の情報に遅れをとってしまう。中国でもインドでも韓国でも、日本以上に英語が堪能な人が多い。日本語を読むのと同様に、英語を、英語のまま、「内容を英語で読む」ことが必要。毎日1万語の単語を見る、ことを薦めている。知っている単語には2種類あり、見れば意味がわかる *passive vocabulary* と、自分から言える、書ける *active vocabulary*。私が、まず1万語を見てわかるレベルに持っていこうと考えたきっかけはこの本でした。

- レバレッジ英語勉強法 本田直之 朝日新聞出版

これからの時代に必要なものは、語学、IT、金融。レバレッジをかけた英語の勉強法とは、最小限の労力で最大限のリターンを得るために、勉強の対象を狭く絞る、やらなくていいことは徹底してやらないというもの。私が仕事で必要に迫られた度に、それを乗り切るために、想定される会話を書き出してひたすら覚えたり、関連単語を書き出してひたすら覚えたりしたのとよく似ているなあと思いながら読ませていただきました。

- 英語学習最強プログラム 土屋雅稔 ペレ出版

英語を英語のまま理解するための勉強方法。リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの各分野毎に具体的かつ詳細な勉強の方法が書かれています。たとえば、単語の覚え方についてもここまで具体的な方法が書かれたものはあまり見たことがありません。電子辞書のヒストリー機能を利用した英単語学習法は参考になります。リーディングが英語学習の基本との立場です。私も、勉強すればするほど同じ気持ちを強くしてきています。目からウロコの一冊。

- 大人のための超右脳英語法 七田眞 **KK**ロングセラーズ

英単語を倍速・四倍速で一度に大量に聞くことにより大量に覚えるという高速視聴訓練法。見てわかるレベルの単語を増やすのにはなかなかよいトレーニング方法だと思われれます。

②リーディングのトレーニングに役立つもの

- サイトラでモノにする英語マツハ読み 小坂貴志 研究社

目で文字を追いながら瞬時に訳していく sight translation の訓練のための本です。直読直解のコツをつかむのに役立つ本です。

- 超英文解釈マニュアル かんべやすひろ 研究社

英文を頭から読みながら構文を理解していく方法。新5文型を提唱。英文の意味を理解するには単語の知識だけでなく構文の理解が不可欠。単語の意味はほとんどわかるのに、何だか知っていることがわからない、という人にはとても役立つ具体的な訓練方法が載っています。目からウロコの一冊。

- 超英文解釈マニュアル2 かんべやすひろ 研究社

上記の本の続編。

- 英字新聞1分間リーディング ホーマン由佳 日本経済新聞社

英字新聞のヘッドラインとリードを読むトレーニングのための本です。PBSやニュースウィークのホームページをざっと眺めて面白そうな記事を見つける力をつけるのに役立ちます。

③リスニングのトレーニングに役立つもの

- 英語のリスニングは発音力で決まる！UDA式30音練習帳 鷗田豊 **The Japan Times**

英語は聞き取れなくては始まりません。リスニング力をつけるには発音が大切。まさにこの1冊で発音の基礎が学べます。リスニングだけでなくスピーキングにも役立つ本です。

- はじめてのシャドーイング 鳥飼久美子監修 学研

通訳の訓練に使われるさまざまな訓練法、シンクロ・リーディング、プロソディ・シャドーイング、コンテンツ・シャドーイング、ディクテーション等の詳しく正しいトレーニング方

法が書かれています。これを読んだ上で、自分の好みの自作教材で訓練を行うと効率的なトレーニングが行えると思います。

さて、いかがでしたでしょうか。次回は④、⑤、⑥についてご紹介をしようと思います。
では、お元気で。

こんにちは、柑橘系ビターです。

今回は、私が読んだ（見た）中からスピーキング、ライティング、ボキャブラリーの増強に役立つ本をご紹介します。と思います。

④スピーキングのトレーニングに役立つもの

- 英語スピーキング スキルアップ**BOOK** 植田一三・妻鳥千鶴子 明日香出版社

スピーキング力養成のための具体的なトレーニング方法が満載です。英英辞書の重要性や、英語を本当に理解し話せるようになるためには比較言語文化的な観点、日本的発想と英語的発想の違いの認識が重要と説く。目からウロコの一冊。

- 超速 ツブヤキ英語トレーニング 登内和夫+ヴィンセント・マークス 総合法令出版

①でご紹介した「大人のための超右脳英語法」の著者七田真氏の訓練法による英会話のトレーニングブックです。

⑤ライティングのトレーニングに役立つもの

- 世界一わかりやすい英作文の授業 関正生 中経出版

英語を直訳しても、自分の本当に言いたいことが相手に的確に伝わらない。日本語を直訳せずに、英語の発想に基づいて正しく英語に置き換える具体的な方法を教えてくれる本。

- 一日10分 英語で書こう4行日記 小林恵智・小林麻綾 オーエス出版社

ライティング上達のためには、少しずつでもとにかく毎日書くことが必要。毎日書き続けるためにはどうしたらよいかについてのヒントを与えてくれる本です。

- **Google**英文ライティング 遠田和子 講談社

すでにご紹介しましたが、自分の書いた英文が適切かどうかを判定し、適切な表現方法を見つけるための google検索を使ったすばらしい方法が紹介されています。目からウロコの一冊。

- 例解和文英訳教本 小倉弘 プレイス

天候、交通、生活、読書、健康、旅行... 等々、テーマ別に英語で表現する方法がわかる本。間違いやすい表現、自分の知っている基礎的な単語で高度な内容を伝える方法、文全体の意味を把握して意識する方法等、自分の今持っている知識で自分の意思を伝える方法を学べる本。

⑥ボキャブラリーの増強に役立つもの

- 高速英単語記憶トレーニング 七田眞・登内和夫 綜合法令出版

こちらは、①でご紹介した「大人のための超右脳英語法」の著者七田眞氏の訓練法による英単語のトレーニングブックです。目からウロコの一冊。

- 発信型英語 **10000**語レベル スーパーボキャビル 植田一三 ペレ出版

ALCのSVL12000語とは異なる観点から集められた1万語です。

- 英単語イメージハンドブック 大西泰斗・ポールマクベイ 青灯社

基本的な単語をactive vocabularyにするのに役立つ本です。

- 英単語ピーナツほどおいしいものはない 清水かつぞー 南雲堂

コロケーション（連語）を楽しみながら覚えられる本です。

- 究極の英単語 アルク

ALCのSVL12000語を4分冊にして、日本語訳、例文等を付けたリストです。自分の語彙力に合った分冊を使ってみるのもよいかもしれません。

※「②リーディングのトレーニングに役立つもの」に以下の一冊を加えておきます。

- 英語リーディングの秘密 薬袋善郎 研究社

単語はほとんどわかるのに意味がなんとなくとれない。これは構文力が不足しているから。構文の把握力をつけるのに役立つ本。TIMEやNewsweekの英文記事を使った例題も豊富にあり、実践的な力をつけるのに役立ちます。

- 英語リーディング教本 薬袋善郎 研究社

上記の勉強をさらに深めたい方はどうぞ。

さて、いかがでしたでしょうか。ためになる本もたくさんあります。参考にしていただき、自分に最も合った勉強法を見つけていただければと思います。

おわりに

さて、いかがでしたでしょうか。こんなに楽しくて楽な英語学習法があったのかと驚かれたのではないのでしょうか。数年前までは夢のようだったことが次々に実現してきています。

便利なツールや便利な方法を知っているのと知らないのとでは学習の効率に大きな差ができてしまいます。中学高校で6年間も英語を勉強したのにほとんど使えないという方も結構おられるのではないかと思います。しかし、ここでご紹介したようなツールや方法を使えば1年もかければ劇的にあなたの英語力は伸ばすことができるでしょう。その過程で、6年間の英語の勉強が決して無駄ではなかったことも実感できると思います。

是非、ご紹介したようなツールや方法を実際に活用して飛躍的な英語力を手に入れ、新たな世界に一步踏み出してみましよう。

なお、この本に収録しきれなかった記事を、続編として「スマホ利用の最強英語学習法（2）」で出版しますのでそちらもあわせてお読みいただければと思います。